

平成 15 年度

掛之上遺跡 21・24

— 写真図版編 —

2004

静岡県袋井市教育委員会
袋井市役所建設経済部区画整理課

平成15年度

掛之上遺跡 21・24

－ 写真図版編 －

2004

静岡県袋井市教育委員会
袋井市役所建設経済部区画整理課

例 言

1. 本書は、平成15年度に袋井市教育委員会と袋井市役所建設経済部区画整理課が実施した、掛之上^{かけのうえ}遺跡の第21・24次発掘調査報告書写真図版編である。なお、参考資料として隣接地の20・25次発掘調査区の写真についてもあわせて掲載した。
2. 本発掘調査は袋井市教育委員会松井一明を発掘調査の担当者として実施した。
3. 本調査に係る事務については、袋井市役所建設経済部区画整理課駅前推進係が行った。特に、駅前推進係の松井一己、松井純二、溝口文康、藤田佳三、渡邊規恵の各氏には、現場と事務に関して円滑な調整をして頂いた。ここに記して感謝いたします。
4. 本書の編集は松井が行った。
5. 本書に使用した現場写真のうち、空中全景写真については株式会社フジヤマが撮影したものを、その他遺構個別写真については松井が撮影したものを使用した。
6. 本調査で得た資料については、すべて袋井市教育委員会が保管している。

写真図版目次

巻頭カラー図版1 (1) 第20次発掘調査西区空中写真全景 (2) 第24・25次発掘調査区空中写真全景

図版1 (1) 第21次発掘調査中央区空中写真全景 (2) 第21次発掘調査中央区西空中写真全景

図版2 (1) 第21次発掘調査中央区全景 (2) 第21次発掘調査中央区全景

図版3 (1) SK2~9 (2) SK4・8・10

図版4 (1) 第21次発掘調査東・西区空中写真全景 (2) 第21次発掘調査西区空中写真全景

図版5 (1) SB1 (2) 集石をもつ小穴

図版6 (1) 第21次発掘調査東区全景 (2) SD5

図版7 (1) 調査風景 (2) ラジコンヘリによる写真撮影

図版8 (1) 第20次発掘調査西区空中写真全景 (2) 第20次発掘調査西区空中写真全景

図版9 (1) 第20次発掘調査西区全景 (2) SZ1

図版10 (1) SZ1主体部1・2 (2) SZ2

図版11 (1) SZ2南溝土層 (2) SH1

図版12 (1) SD1 (2) SE1

図版13 (1) 第20次発掘調査東区空中写真全景 (2) 第20次発掘調査東区空中写真全景

図版14 (1) 第20次発掘調査東区全景 (2) SD2

図版15 (1) SD2土器出土状況 (2) 調査区東壁土層

図版16 (1) 第24・25次発掘調査区空中写真全景 (2) 第24・25次発掘調査区空中写真全景

図版17 (1) 第24・25次発掘調査区空中写真全景 (2) 第24・25次発掘調査区西半空中写真全景

図版18 (1) 第24・25次発掘調査区全景 (2) 第24・25次発掘調査区全景

図版19 (1) SH2・3 (2) SH2・3

図版20 (1) SH2P8内礎石 (2) SH2P10

図版21 (1) SH2P5土層 (2) SH2P6土層

図版22 (1) SH3 (2) SH3

図版23 (1) SH3P1土層 (2) SH3P1

図版24 (1) SH3P2土層 (2) SH2P5・SH3P3

図版25 (1) SZ3 (2) SZ4

図版26 (1) SZ4西溝土層 (2) SZ5

図版27 (1) SZ5東溝内土坑 (2) SZ5南東陸橋部

図版28 (1) SZ5東溝内土器棺1・土器出土状況 (2) SZ5陸橋部土器棺2

図版29 (1) SZ6 (2) SZ6北溝

図版30 (1) SZ6北溝土層 (2) SZ11南溝連結小溝

図版31 (1) SZ6東溝土層・土器出土状況 (2) SZ7

図版32 (1) SZ7北西コーナー部分 (2) SZ7西溝内土坑

図版33 (1) SZ7南西陸橋部 (2) SZ7南溝

図版34 (1) SZ7西溝土層 (2) SZ7南溝土層

図版35 (1) SZ7東溝土層 (2) SZ7北・東溝土器出土状況

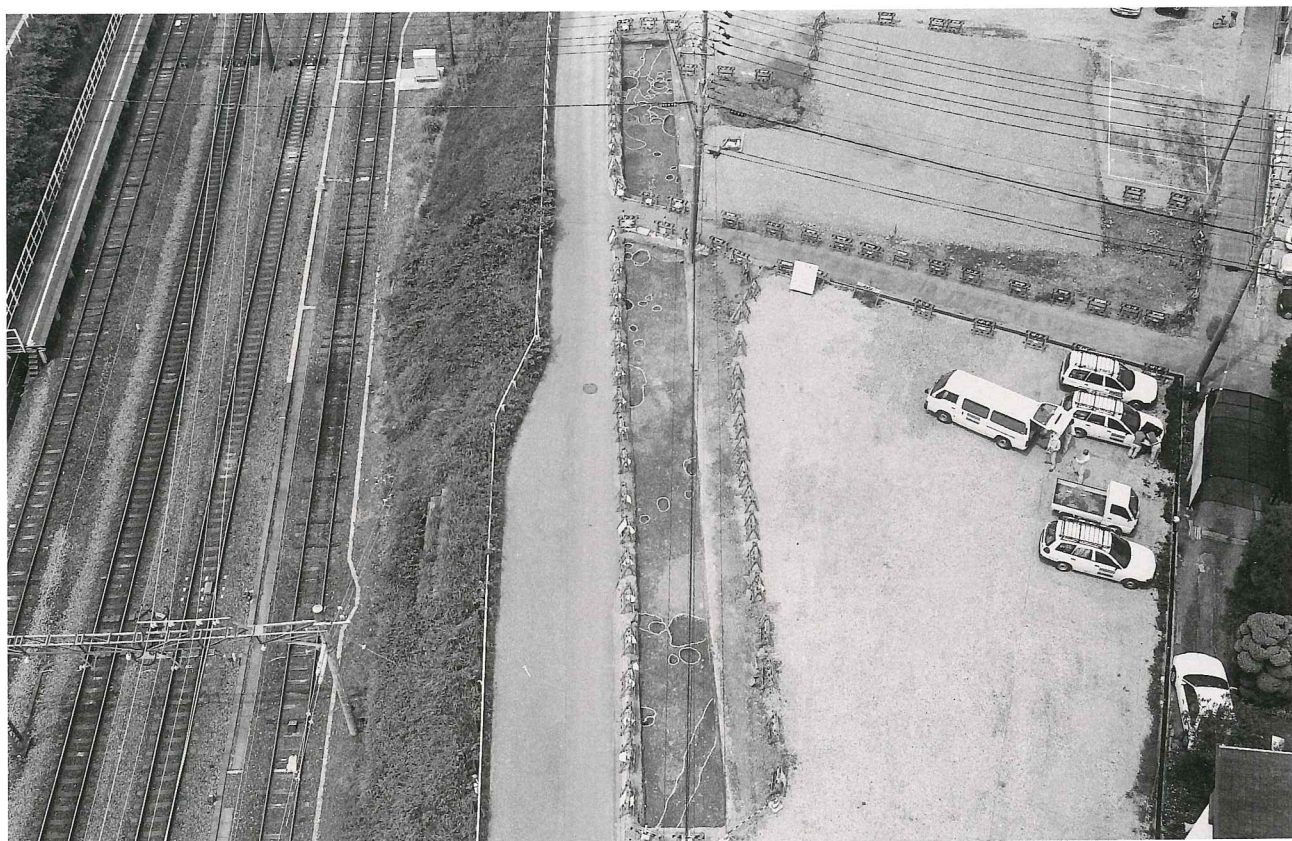
写真図版



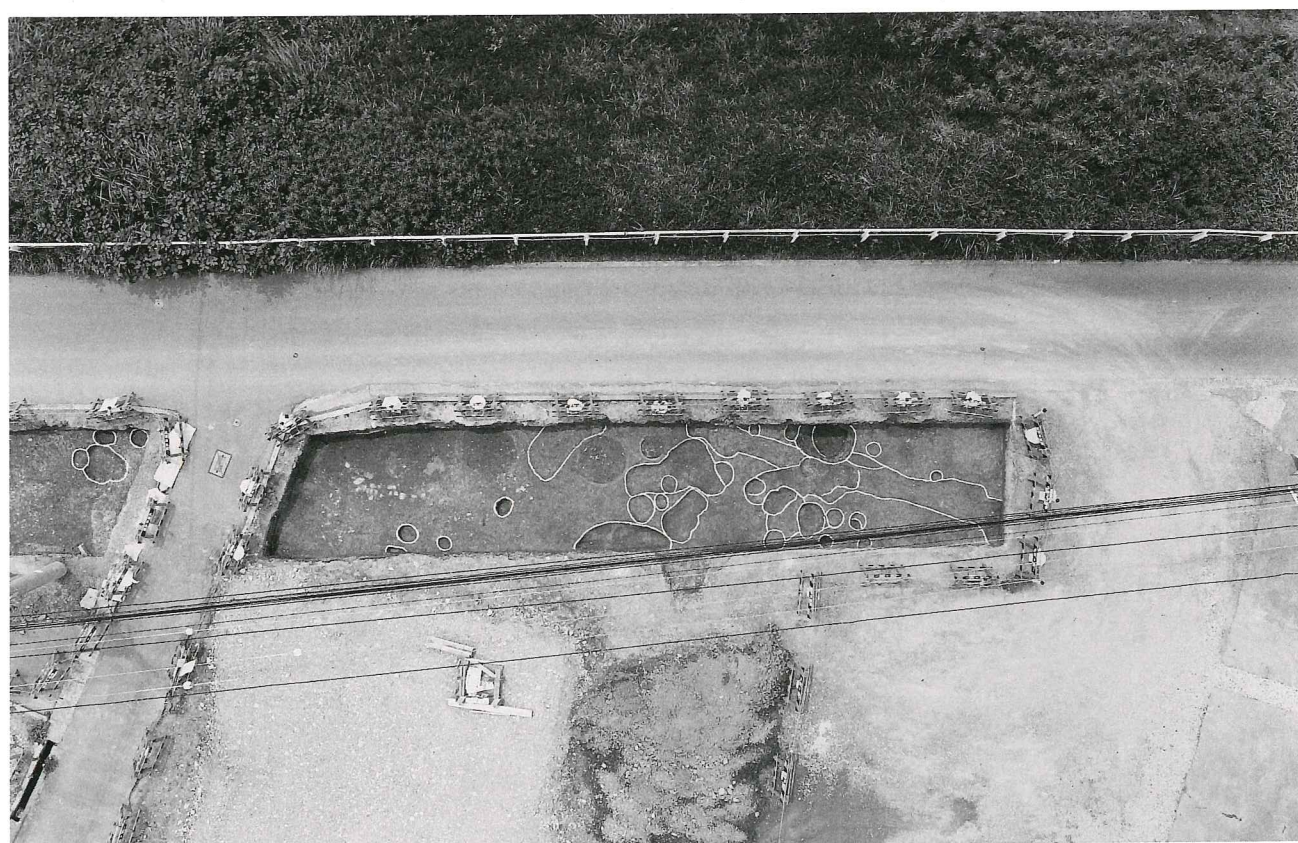
(1) 第20次発掘調査西区空中写真全景
(弥生時代中期の墓域となっている。南より)



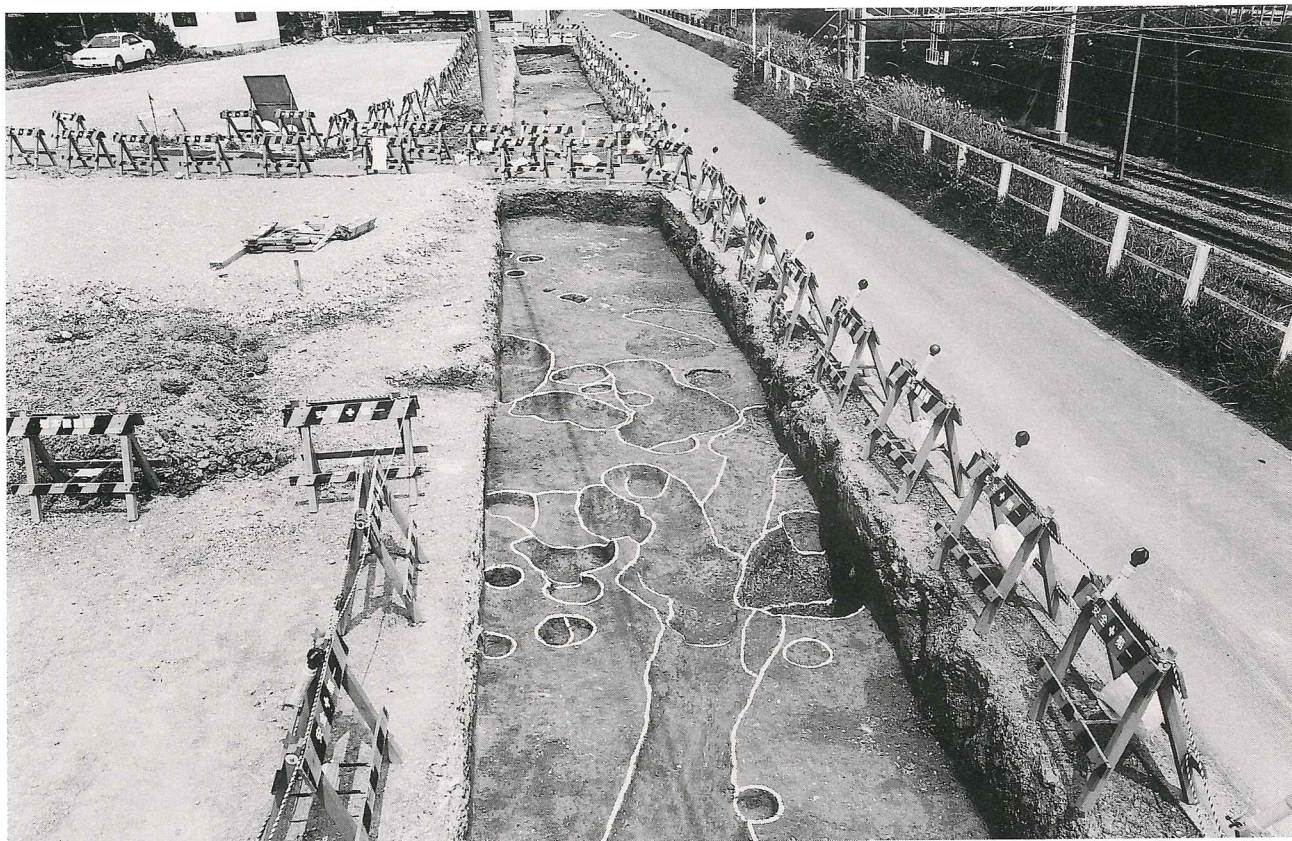
(2) 第24・25次発掘調査区空中写真全景
(弥生時代中～後期の墓域、奈良時代では郡衙関連の建物が見られる。真上より)



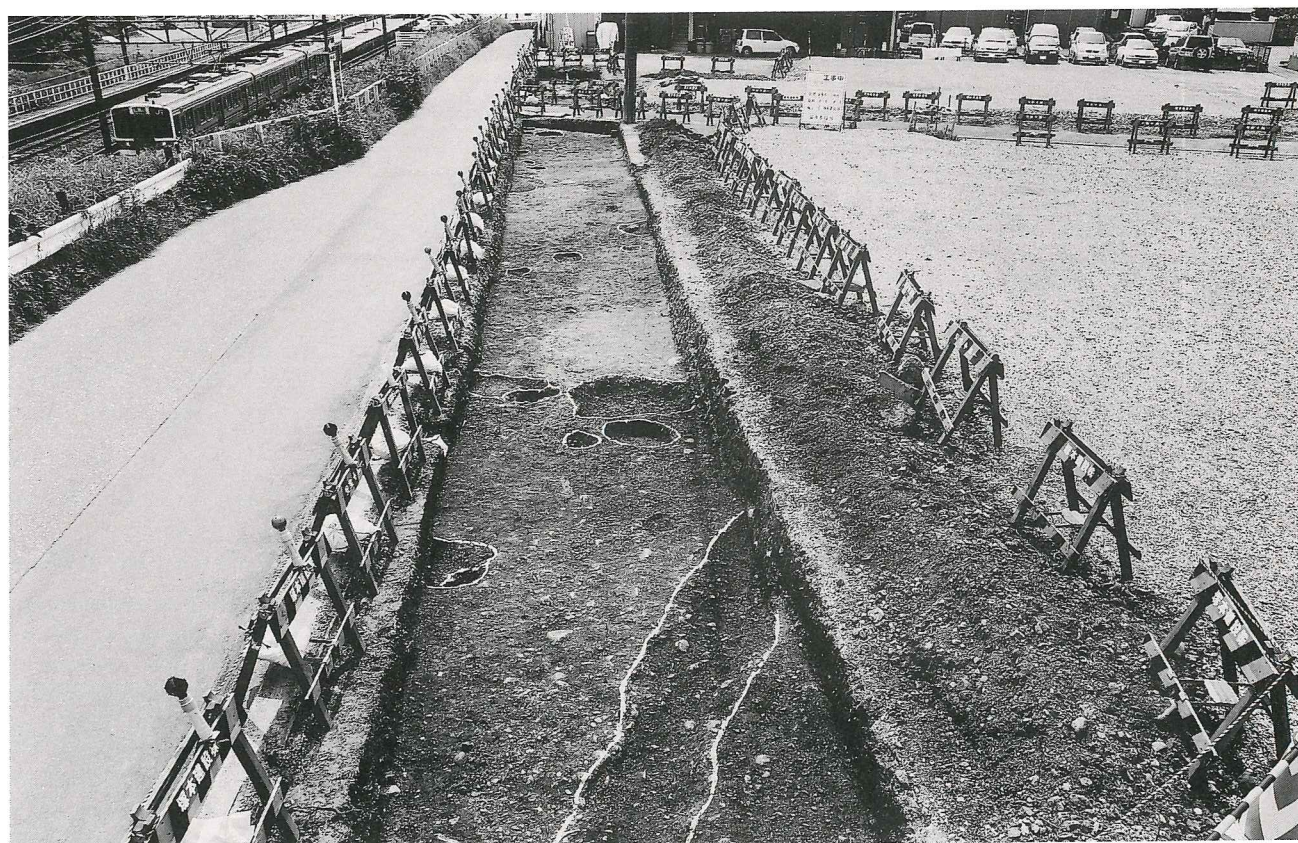
(1) 第21次発掘調査中央区空中写真全景
(弥生時代後期の居住域で調査区西より土坑等が密集している。東より)



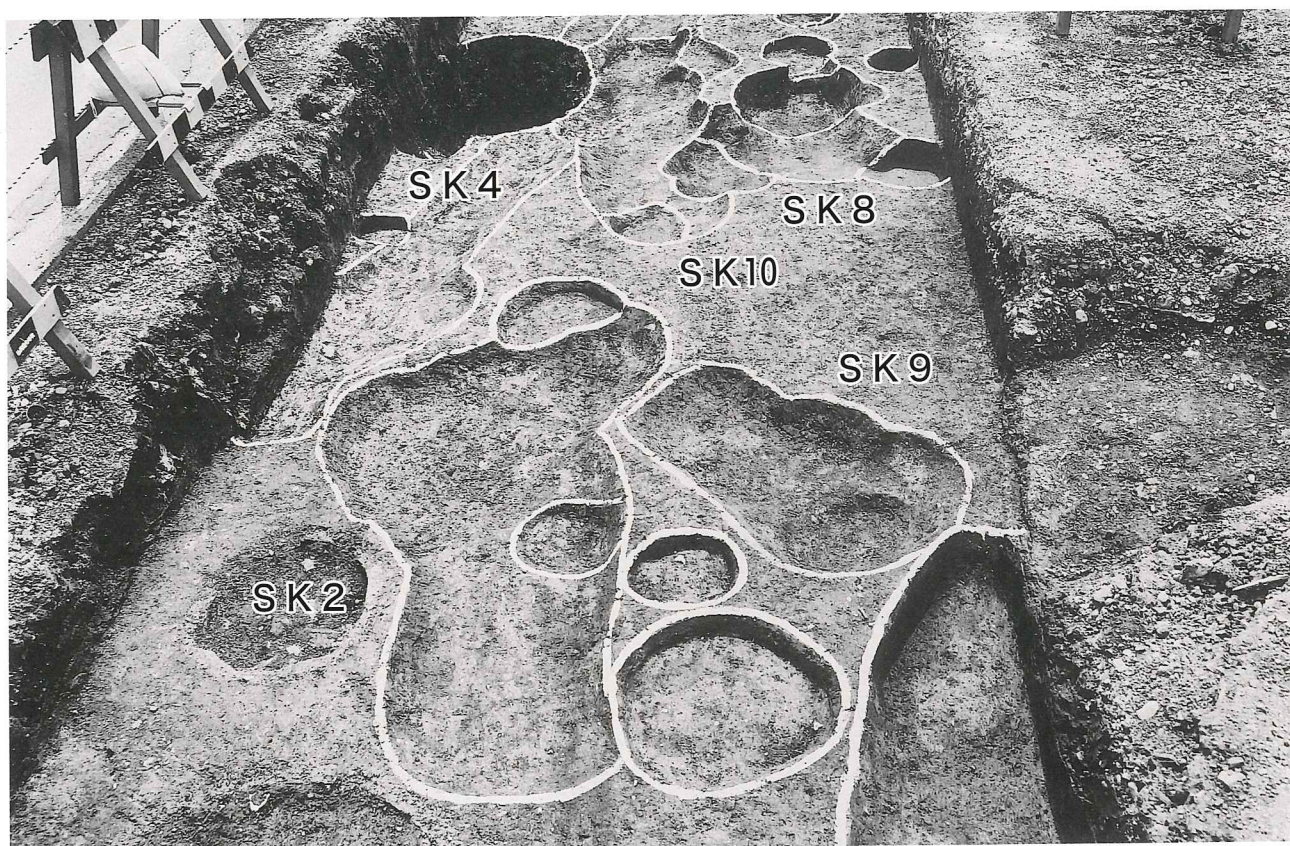
(2) 第21次発掘調査中央区西空中写真全景
(弥生時代後期の土坑が密集している。真上より)



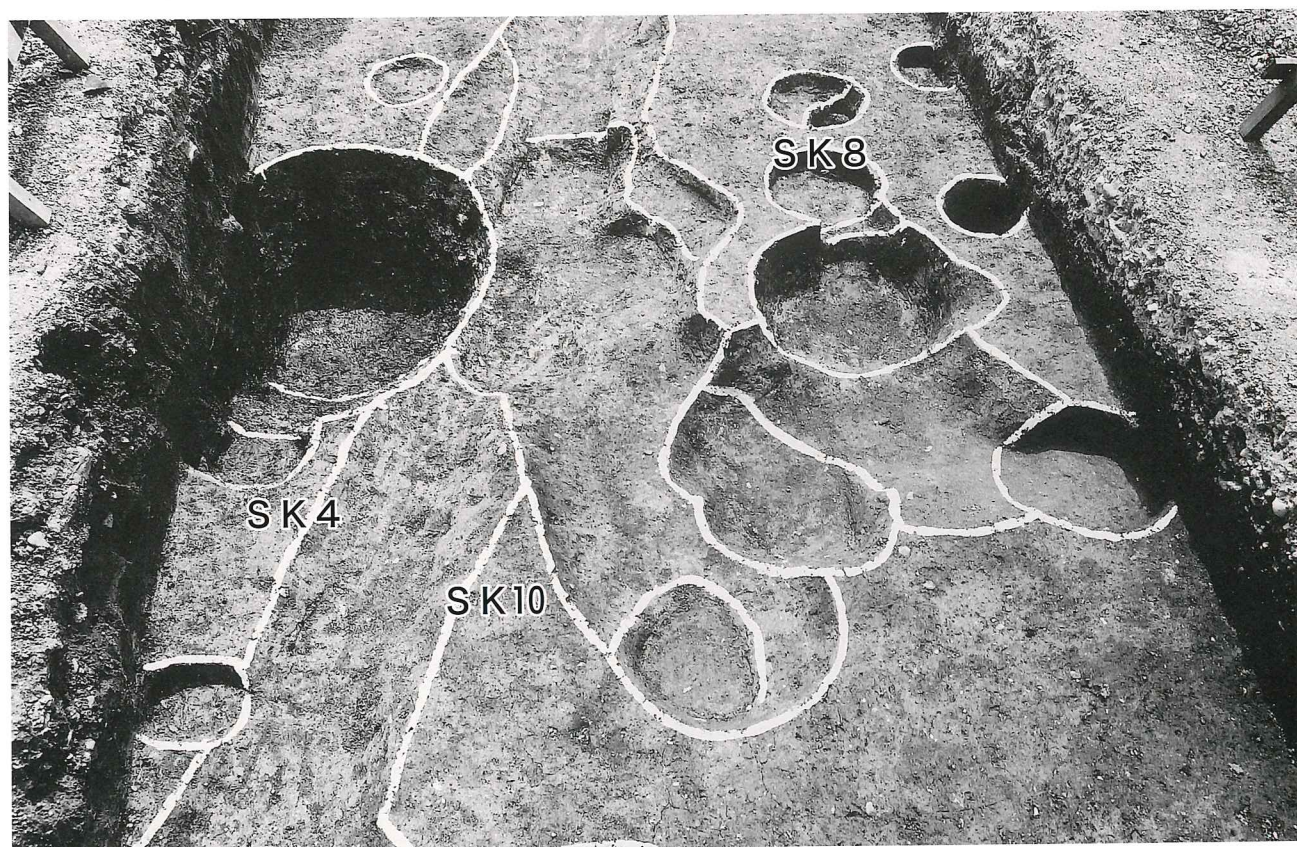
(1) 第21次発掘調査中央区全景（西より）



(2) 第21次発掘調査中央区全景（東より）



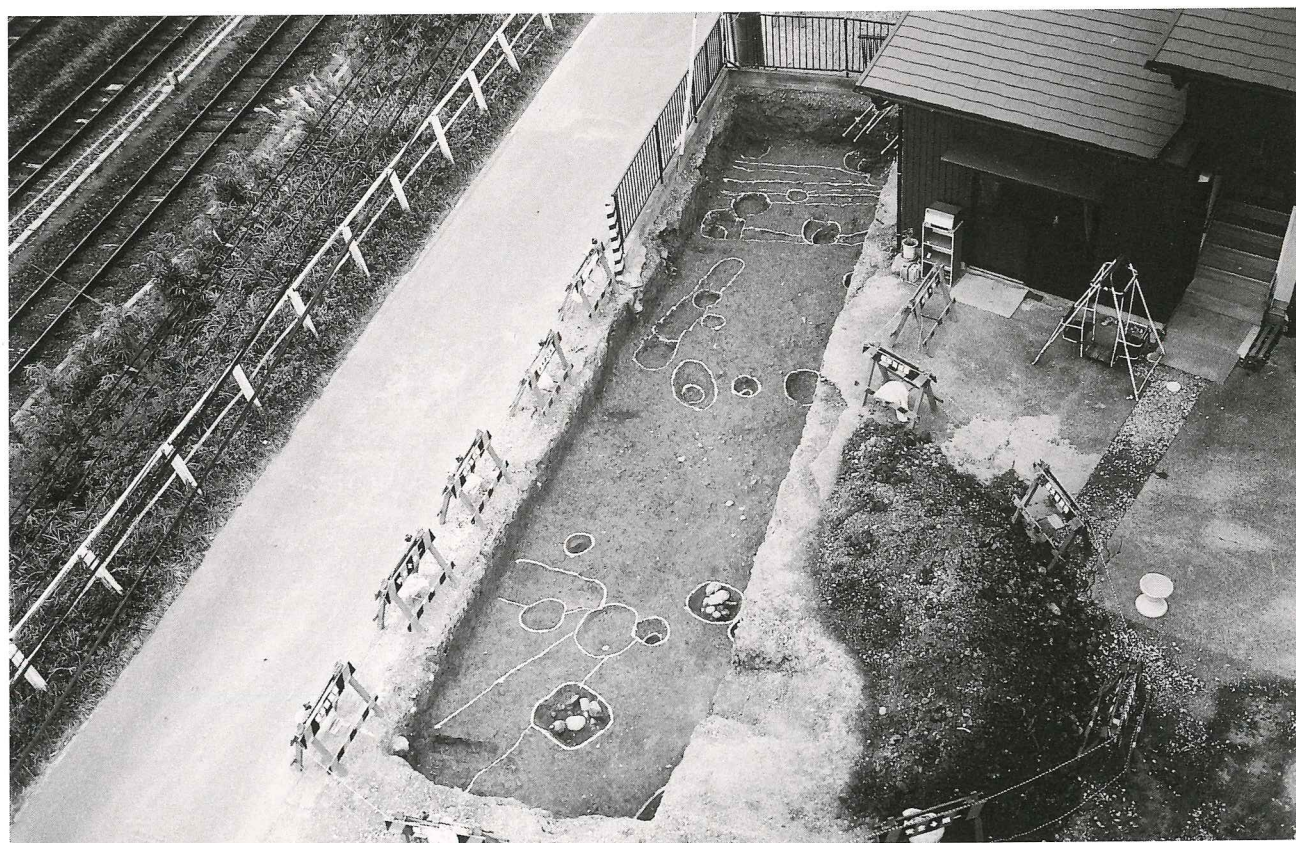
(1) SK 2～9 (弥生時代後期の土坑群。東より)



(2) SK 4・8・10 (弥生時代後期の土坑群。東より)



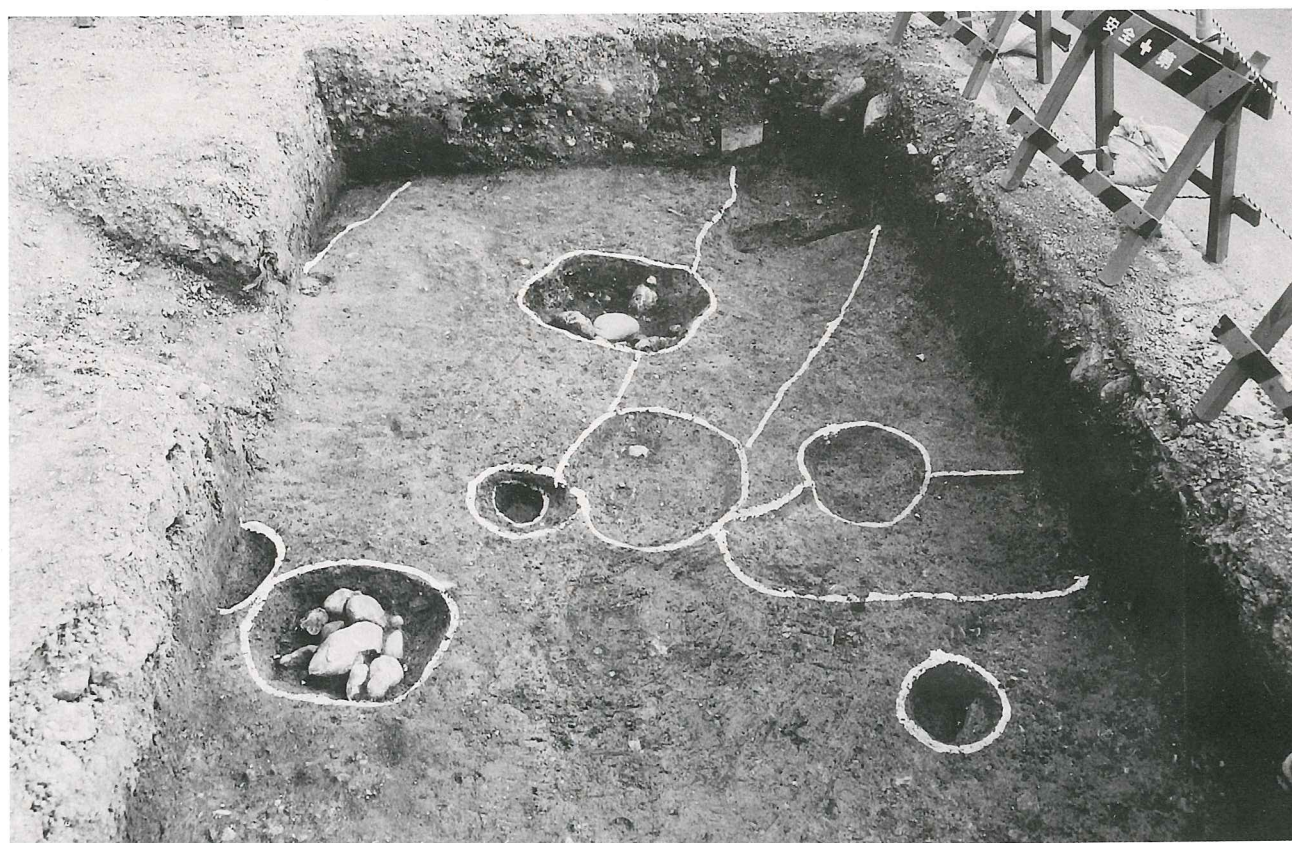
(1) 第21次発掘調査東・西区空中写真全景
(弥生時代後期の居住域で西区より竪穴住居検出。真上より)



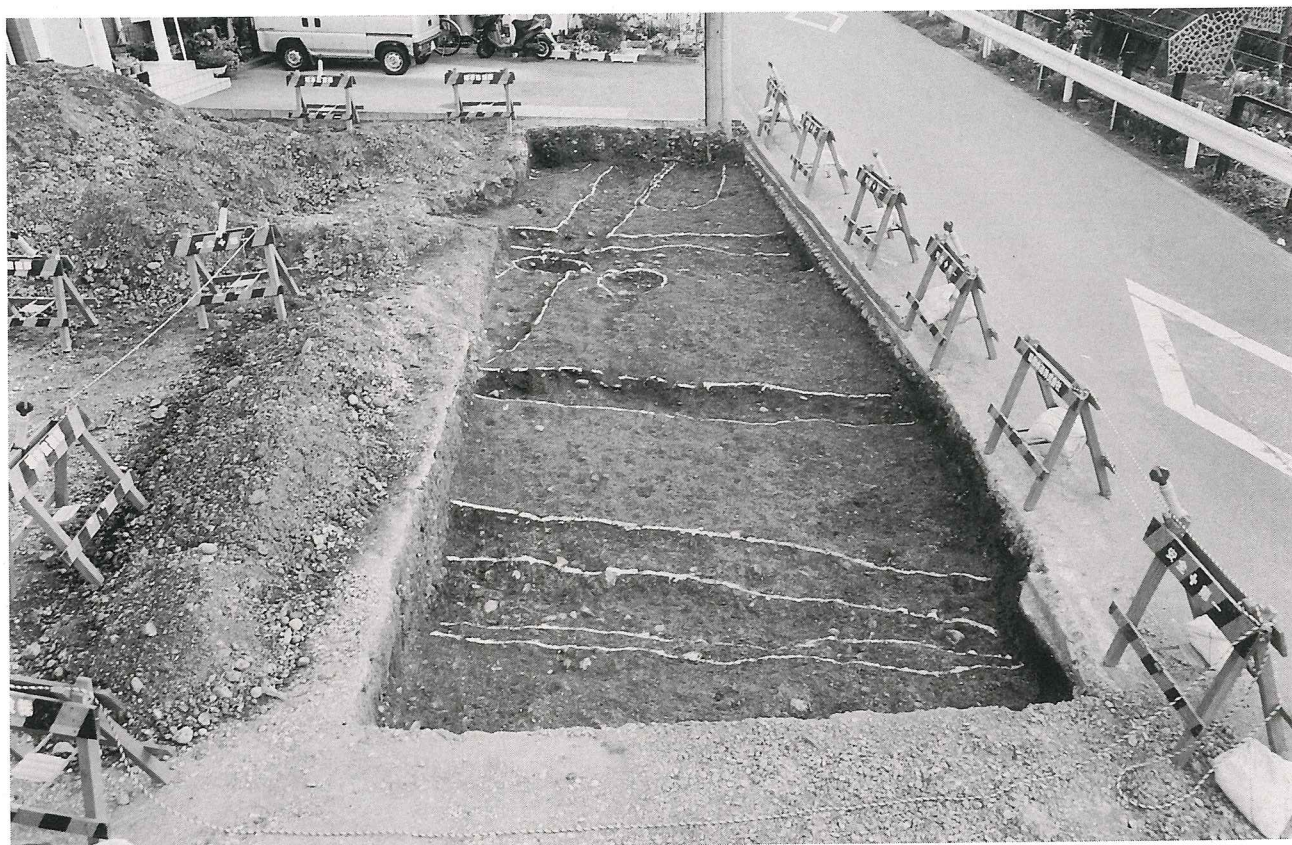
(2) 第21次発掘調査西区空中写真全景 (弥生時代後期の竪穴住居検出。東より)



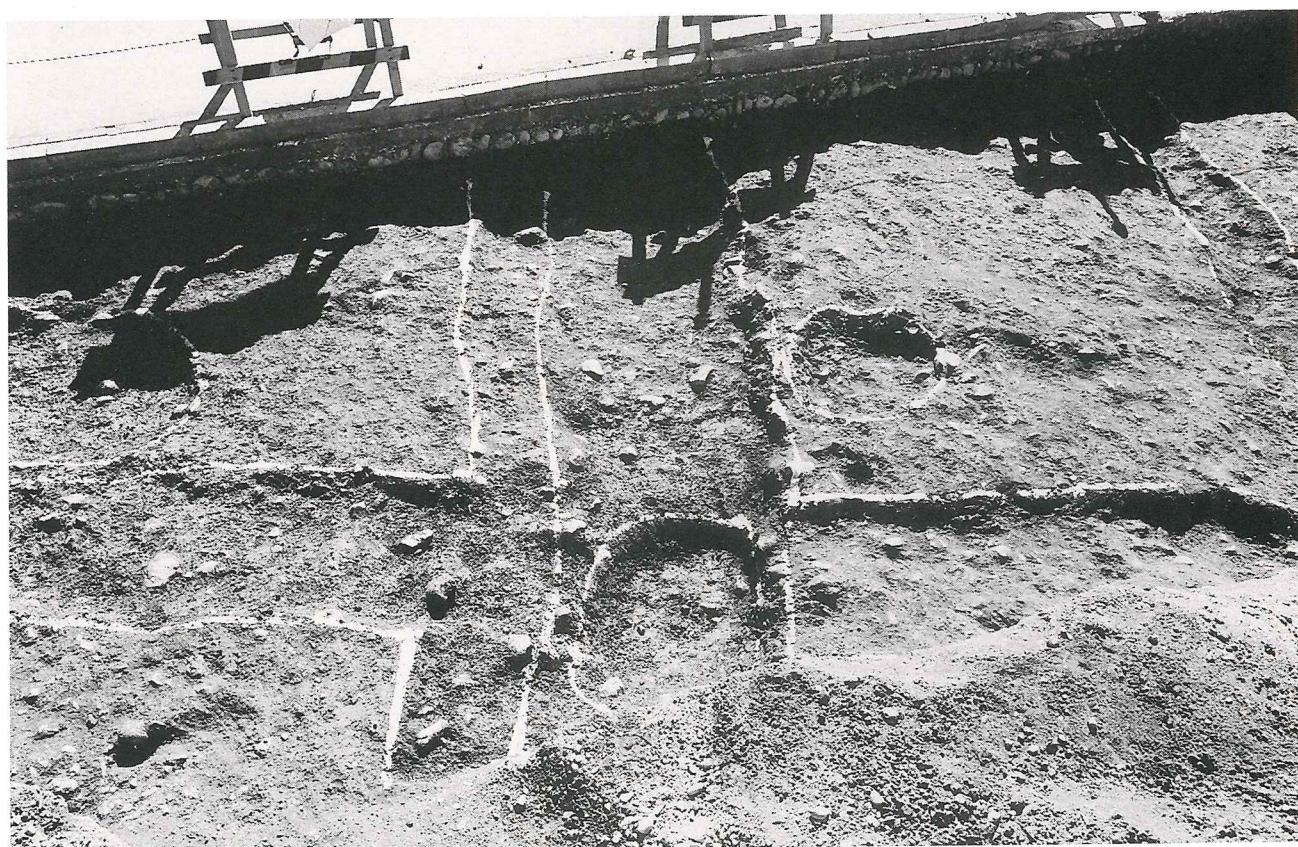
(1) S B 1 (弥生時代後期の竪穴住居。東より)



(2) 集石をもつ小穴 (江戸時代の礎石建物の基礎か。西より)



(1) 第21次発掘調査東区全景（江戸時代末期の区画溝検出。西より）



(2) SD 5（江戸時代末期の区画溝。北より）



(1) 調査風景（中央区西の土坑群の人力による調査風景。東より）



(2) ラジコンヘリによる写真撮影風景



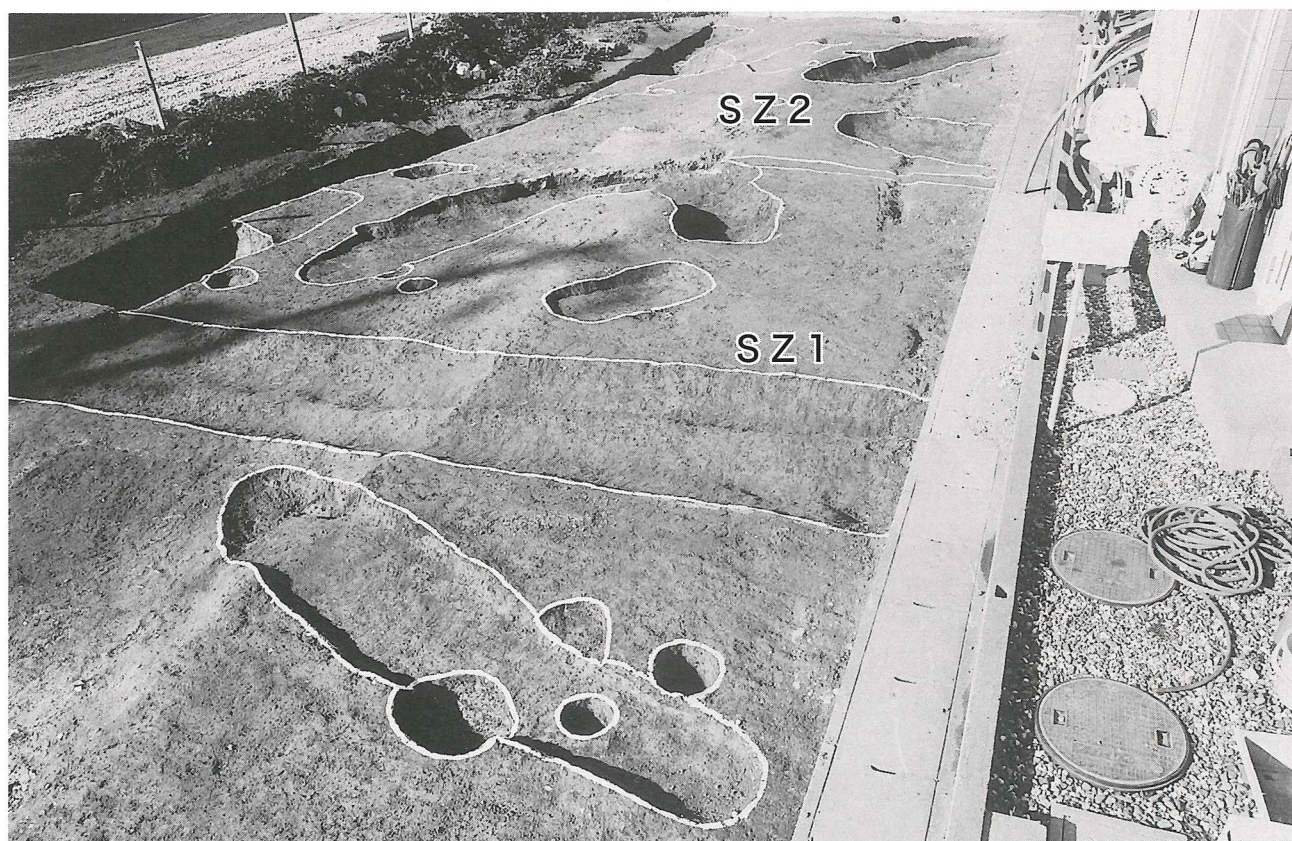
(1) 第20次発掘調査西区空中写真全景
(弥生時代中期の墓域で方形周溝墓検出。東より)



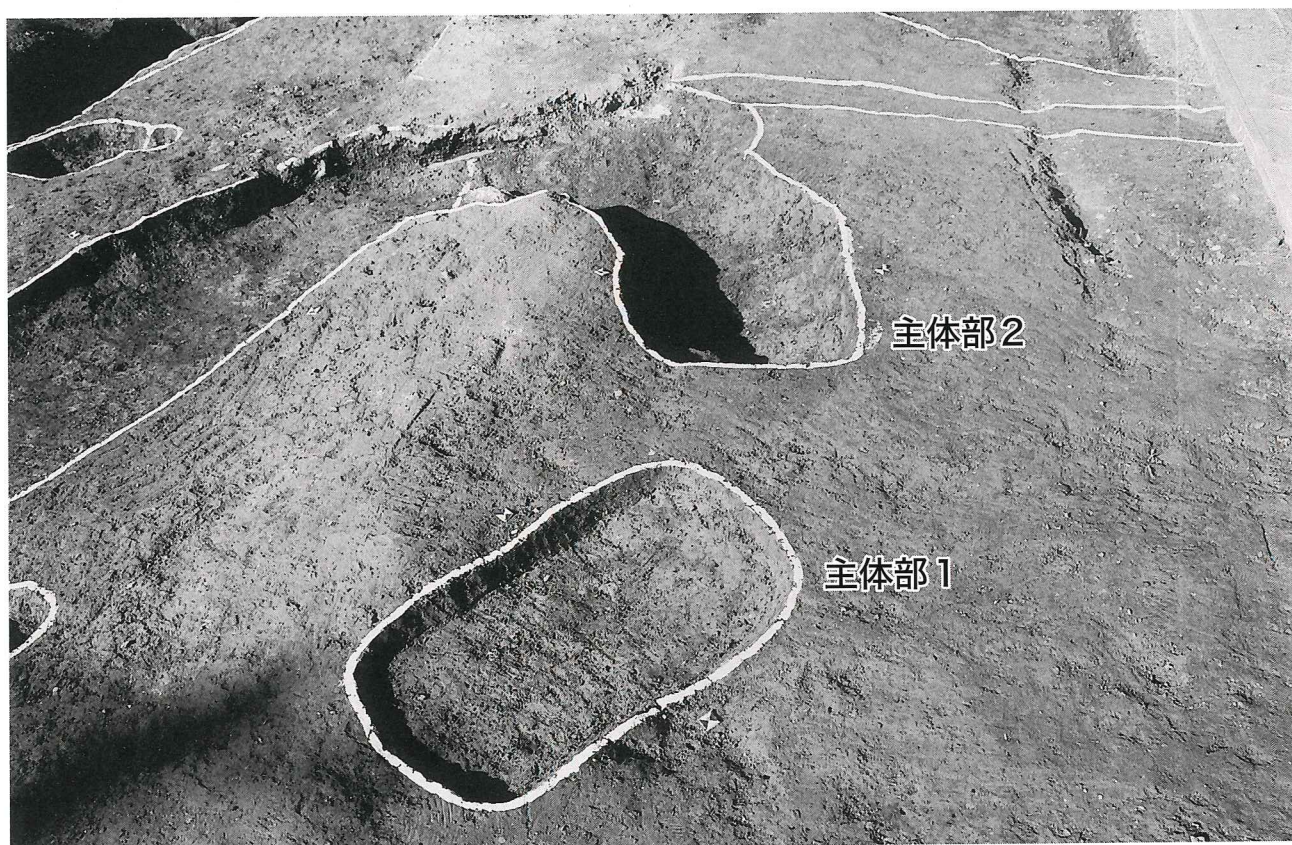
(2) 第20次発掘調査西区空中写真全景 (方形周溝2基が列状に並ぶ。真上より)



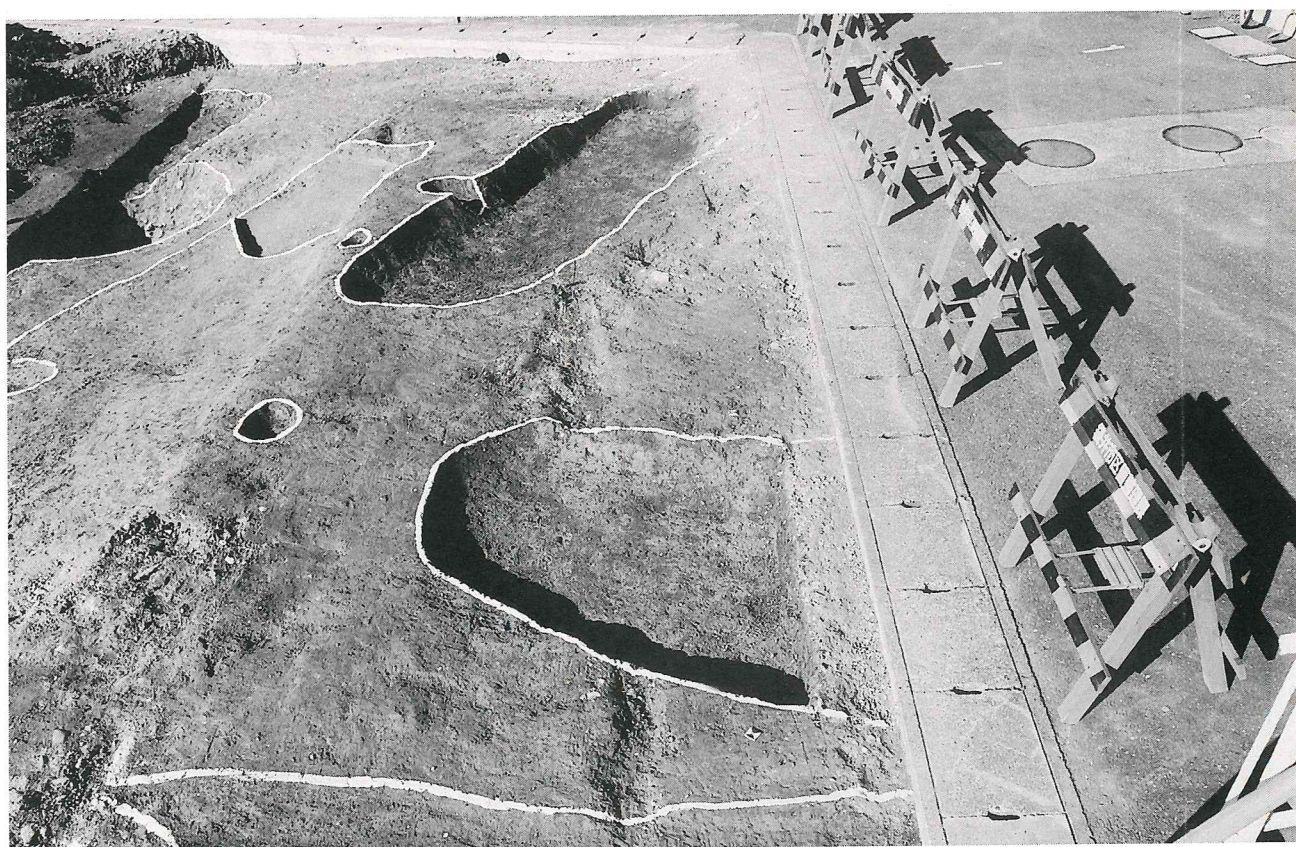
(1) 第20次発掘調査西区全景 (東より)



(2) SZ 1 (弥生時代中期の方形周溝墓 東より)



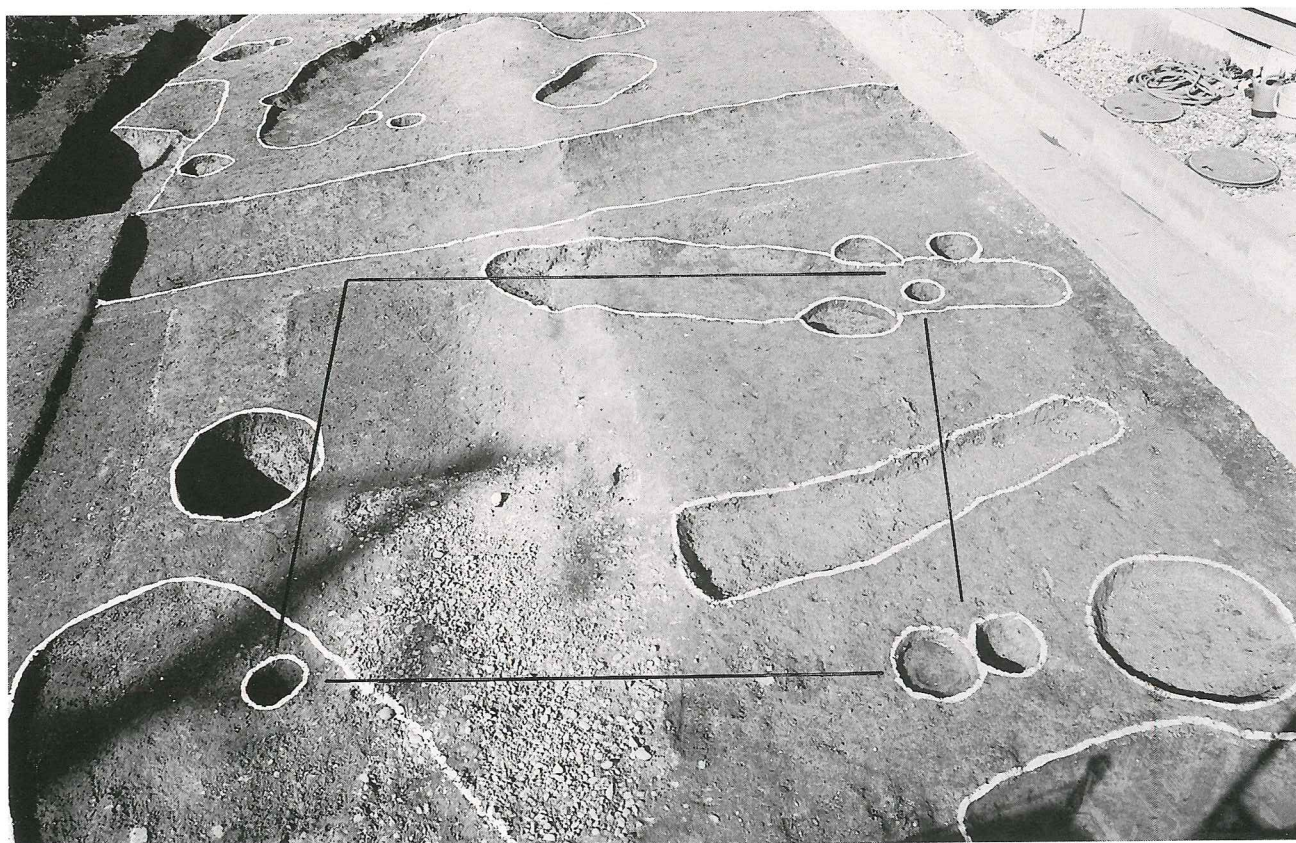
(1) SZ1 主体部1・2
(手前主体部1は木棺墓、奥の主体部2は土坑墓。東より)



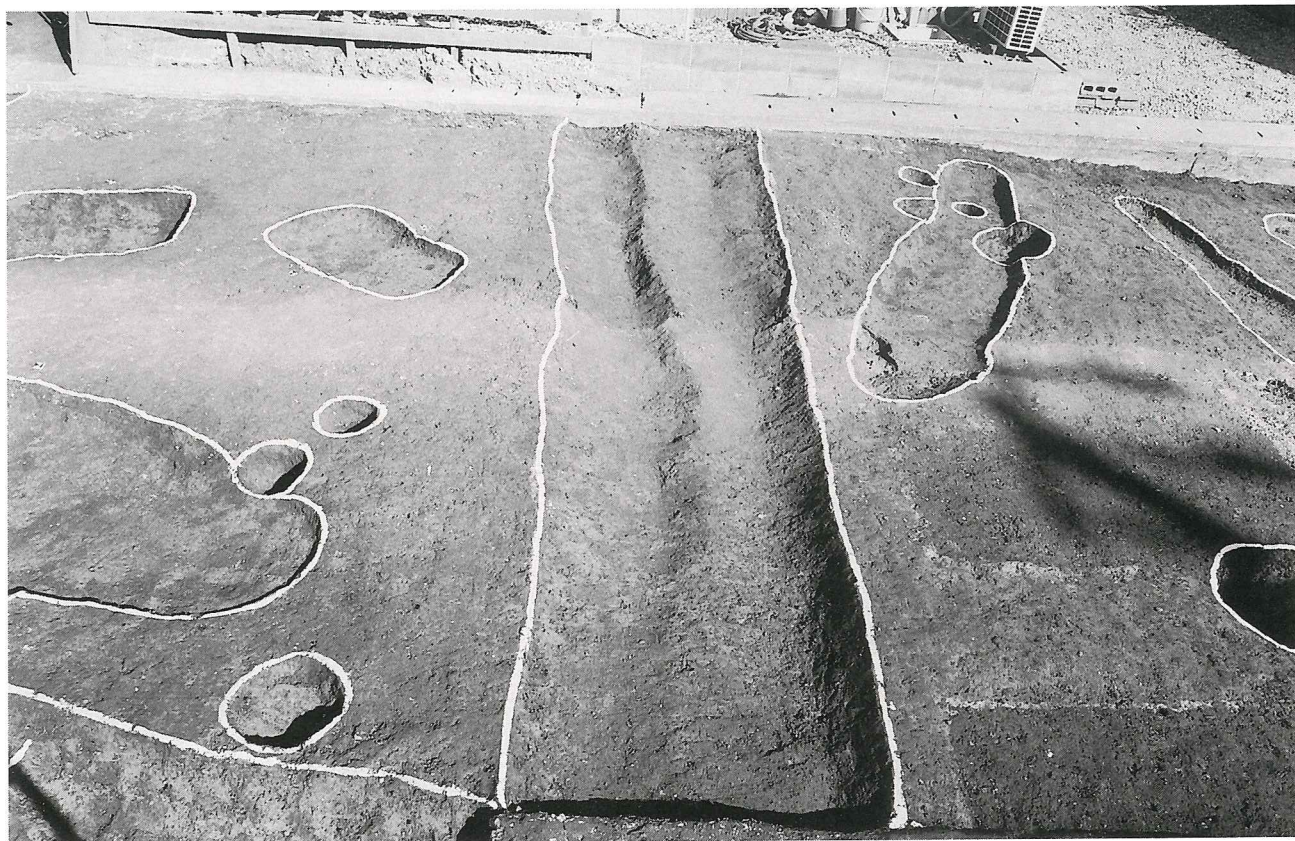
(2) SZ2 (弥生時代中期の方形周溝墓、隅に陸橋をもつ。東より)



(1) S Z 2南溝土層（自然堆積を示し墳丘土の流入は見られない。東より）



(2) S H 1（古墳時代後期の掘立柱建物か？東より）



(1) SD 1 (江戸時代末期の区画溝。南より)



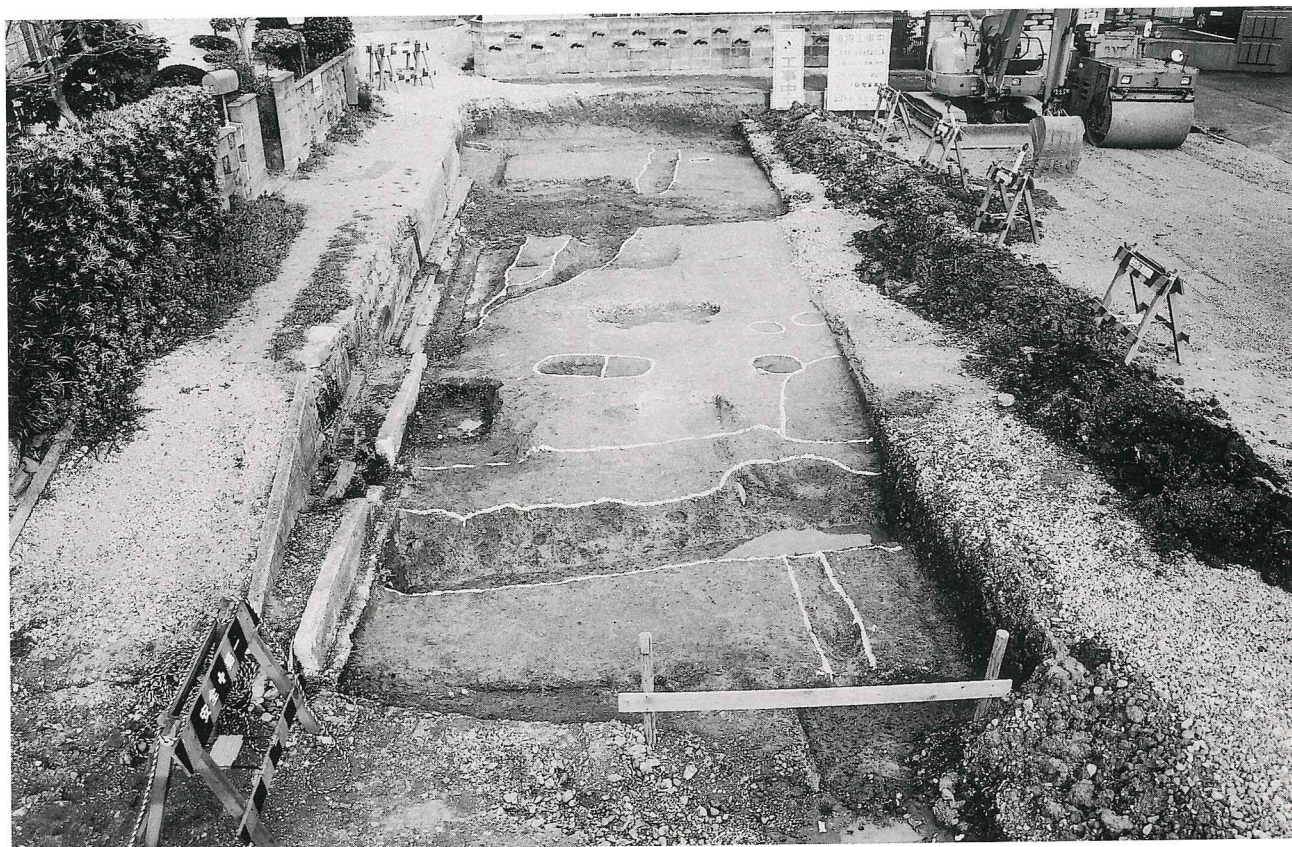
(2) SE 1 (江戸時代末期の井戸。東より)



(1) 第20次発掘調査東区空中写真全景
(最近の削平のため遺構の数が少ない。東より)



(2) 第20次発掘調査東区空中写真全景 (真上より)



(1) 第20次発掘調査東区全景（溝や小穴のみ検出。西より）



(2) S D 2（弥生後期の排水用小溝か。西より）



(1) SD2土器出土状況 (No 1・2の壺。東より)



(2) 調査区東壁土層 (厚さ20cmの包含層が確認される。東より)



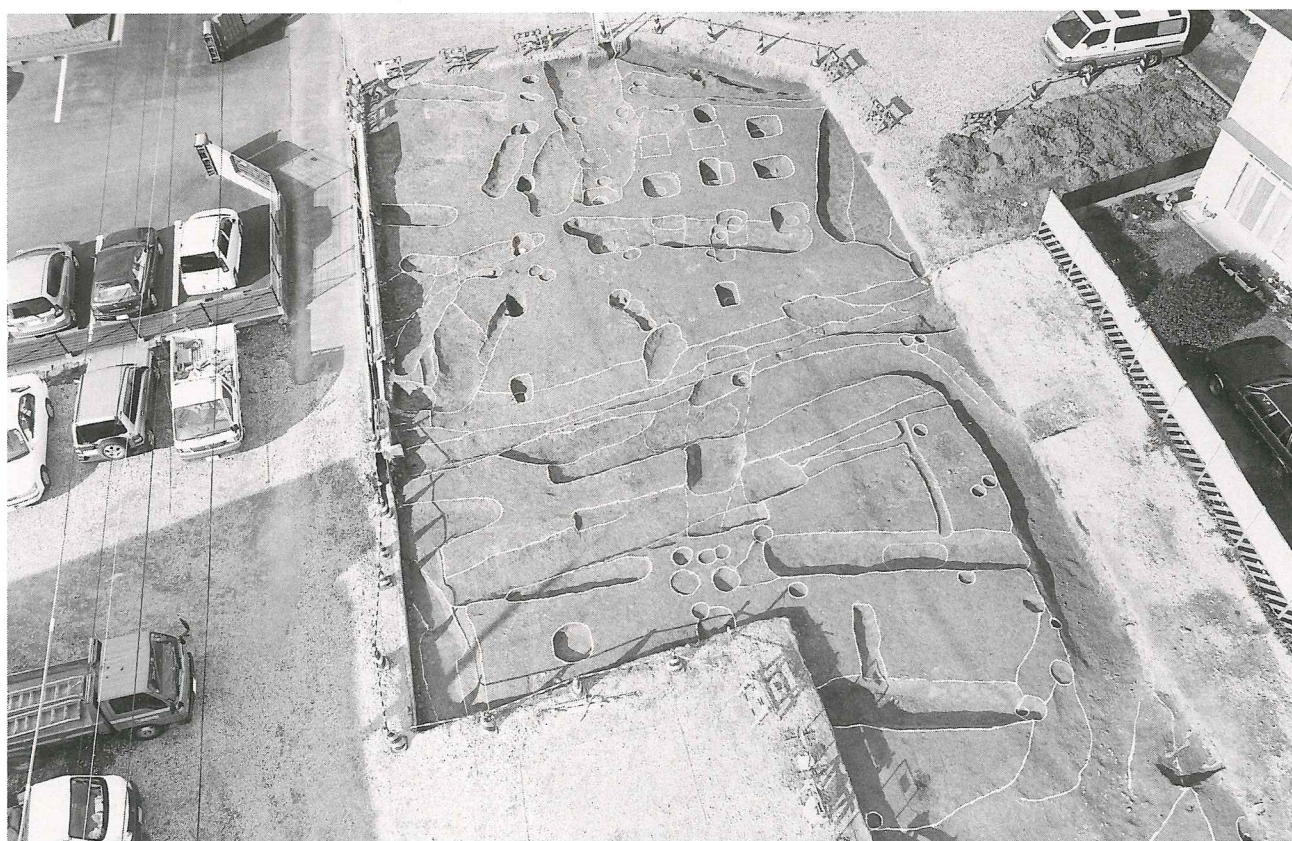
(1) 第24・25次発掘調査区空中写真全景 (弥生時代中・後期の墓域。西より)



(2) 第24・25次発掘調査区空中写真全景
(西端より奈良時代の大型掘立柱建物が検出された。南より)



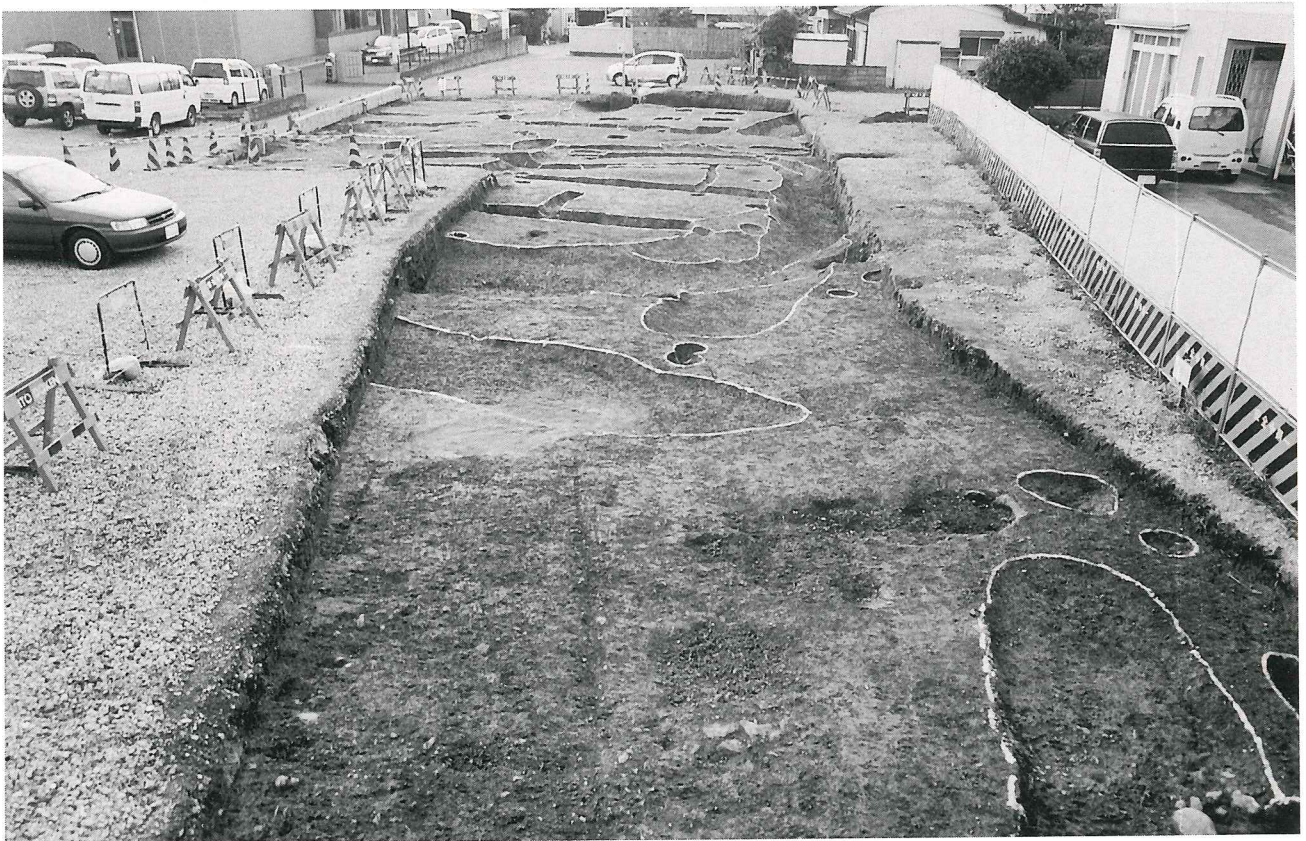
(1) 第24・25次発掘調査区空中写真全景
(中央に弥生時代後期の大型方形周溝墓が存在する。真上より)



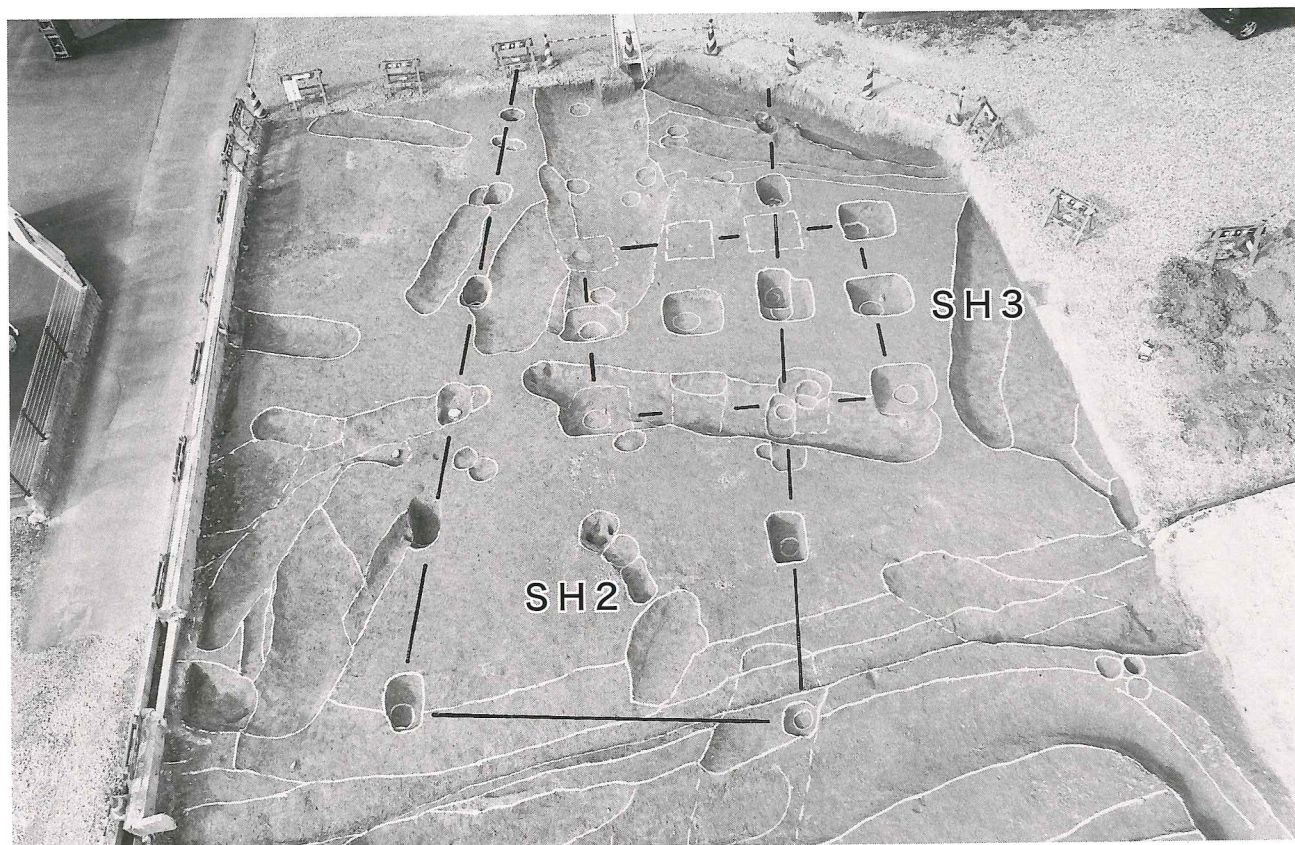
(2) 第24・25次発掘調査区西半空中写真全景
(奈良時代の掘立柱建物と方形周溝墓が重複する。東より)



(1) 第24・25次発掘調査区全景（西より）



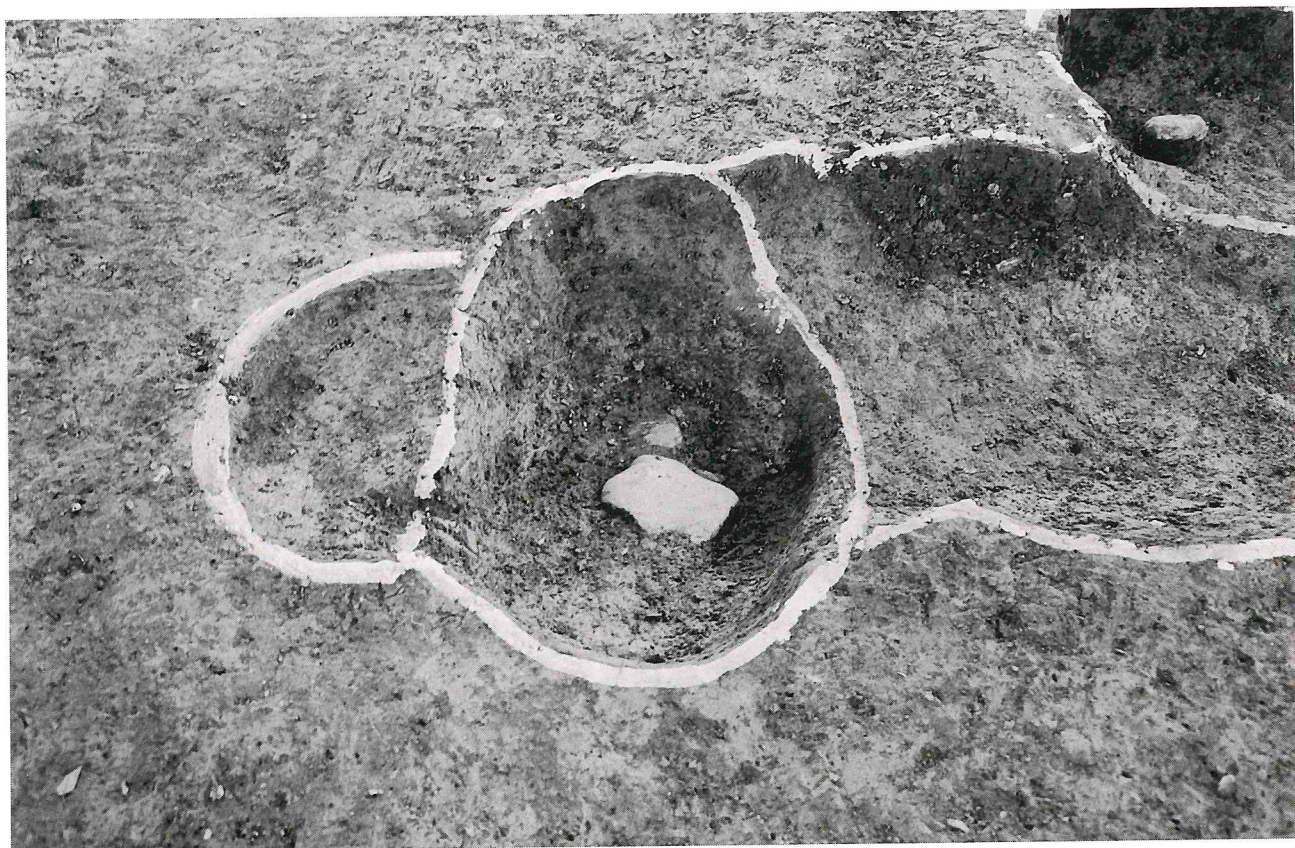
(2) 第24・25次発掘調査区全景（東より）



(1) SH2・3 (奈良時代の総柱の高床造から土間造の倉庫建物に変化していることが確認された。西より)



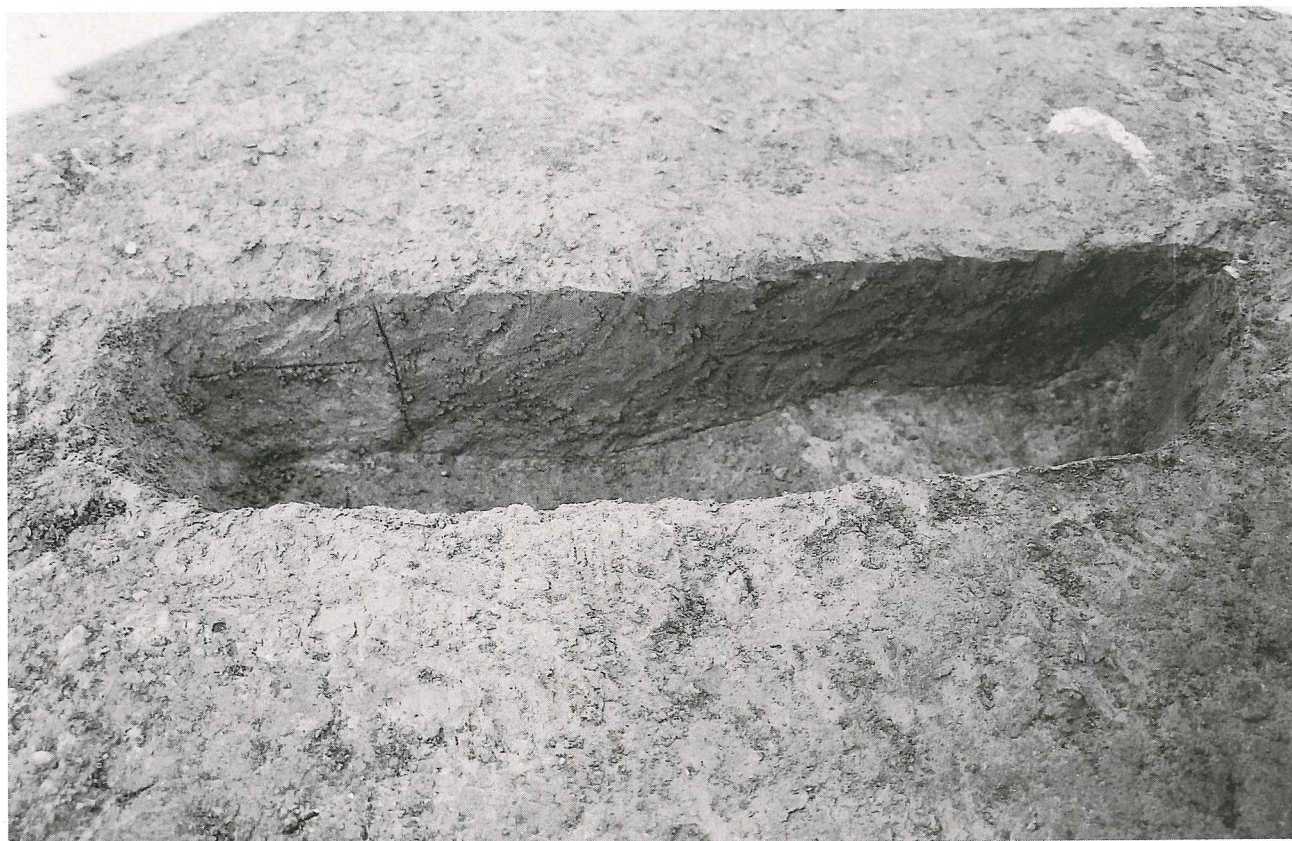
(2) SH2・3 (郡衙関連の建物か？東より)



(1) SH2P8内礎石（長さ30cmの扁平な礫を使用する。西より）



(2) SH2P10（直径30cmの柱の痕跡が底で確認された。南より）



(1) SH2P5土層（柱が抜き取られた痕跡が土層で確認された。南より）



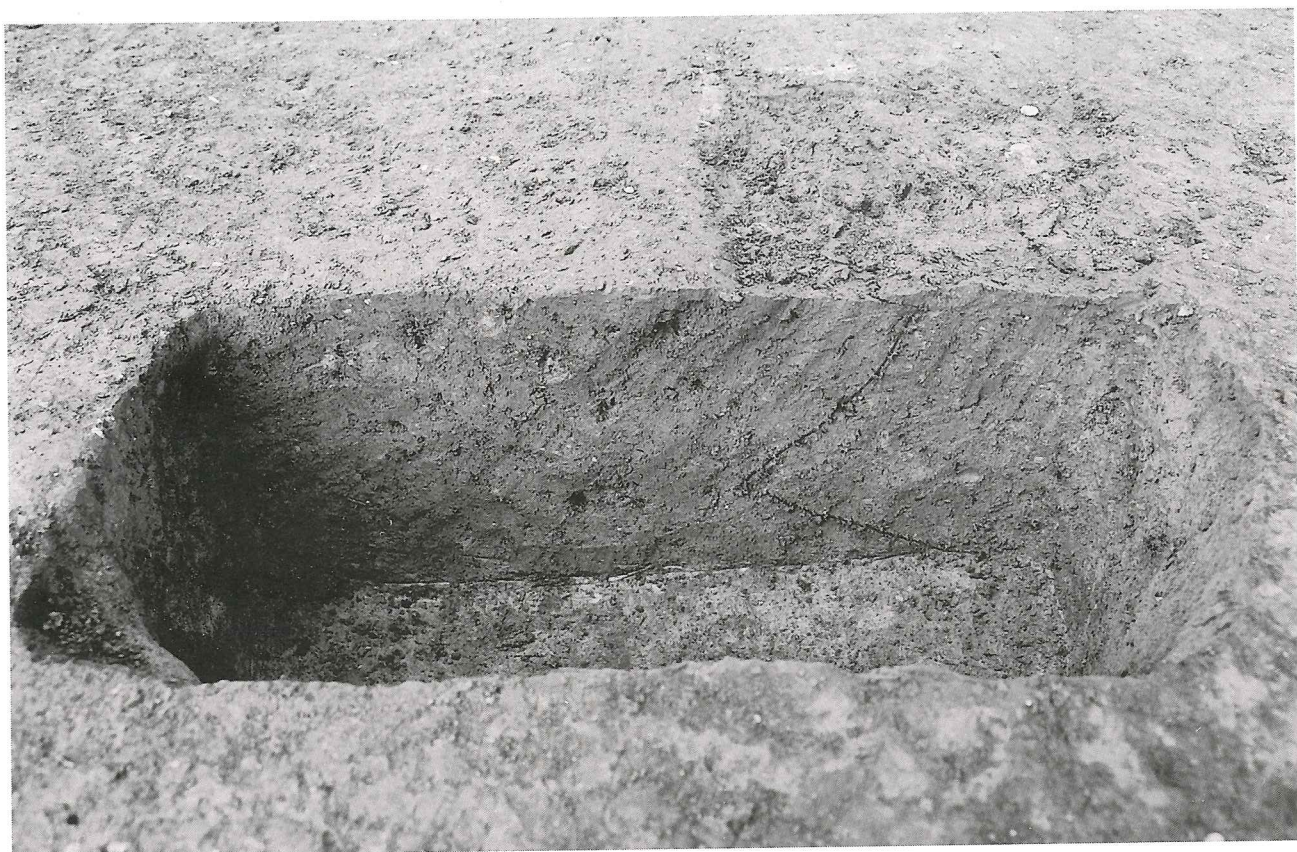
(2) SH2P6土層（柱が抜き取られた痕跡が土層で確認された。南より）



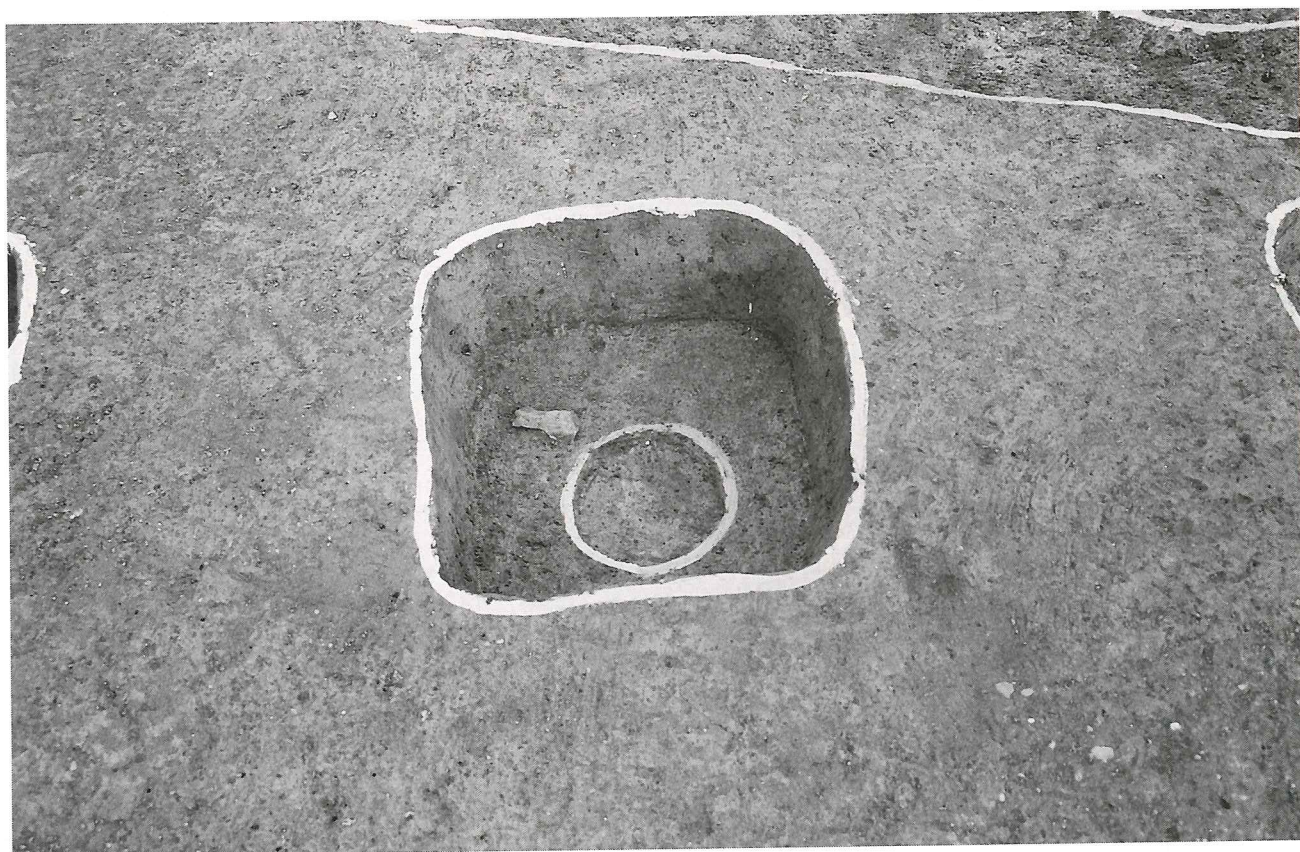
(1) SH3 (奈良時代の大型掘立柱建物で、郡衙正倉規模である。北より)



(2) SH3 (郡衙関連の遺構か？西より)



(1) SH3P1 土層 (柱が抜き取られた痕跡が土層で確認された。南より)



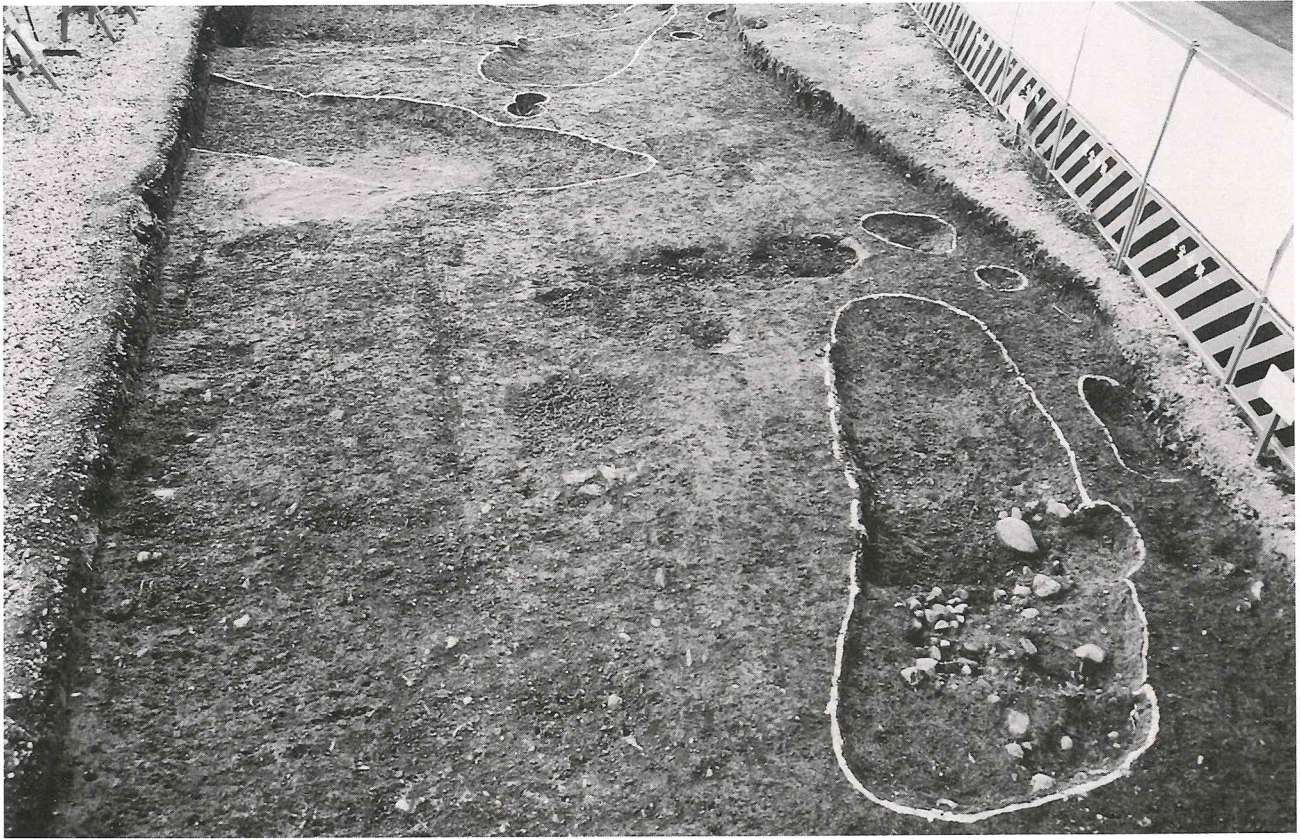
(2) SH3P1 (直径50cm近い太い柱の痕跡が底で確認された。南より)



(1) SH3P2土層（直径50cm近い太い柱の痕跡が土層で確認された。南より）



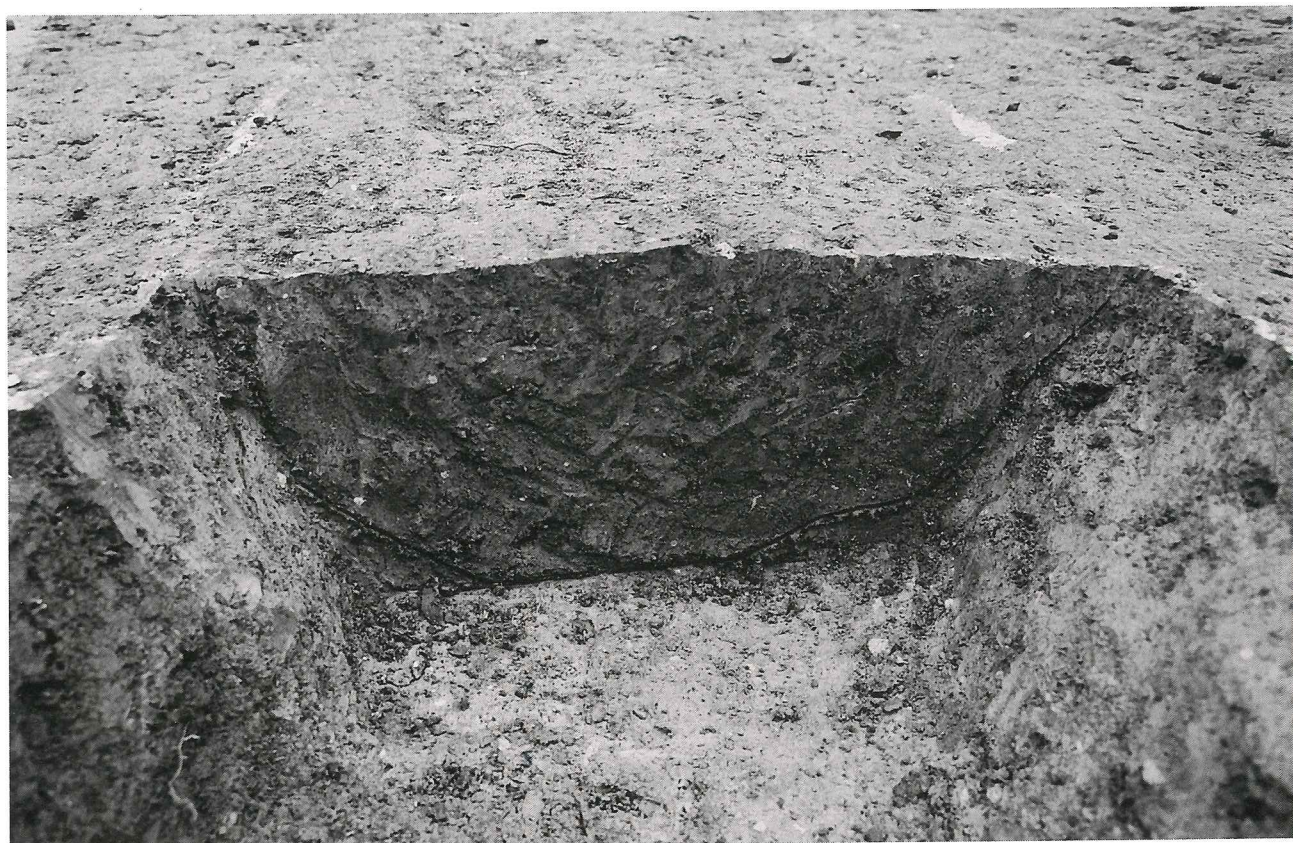
(2) SH2P5・SH3P3
(SH2P5のほうが新しいことが確認された。南より)



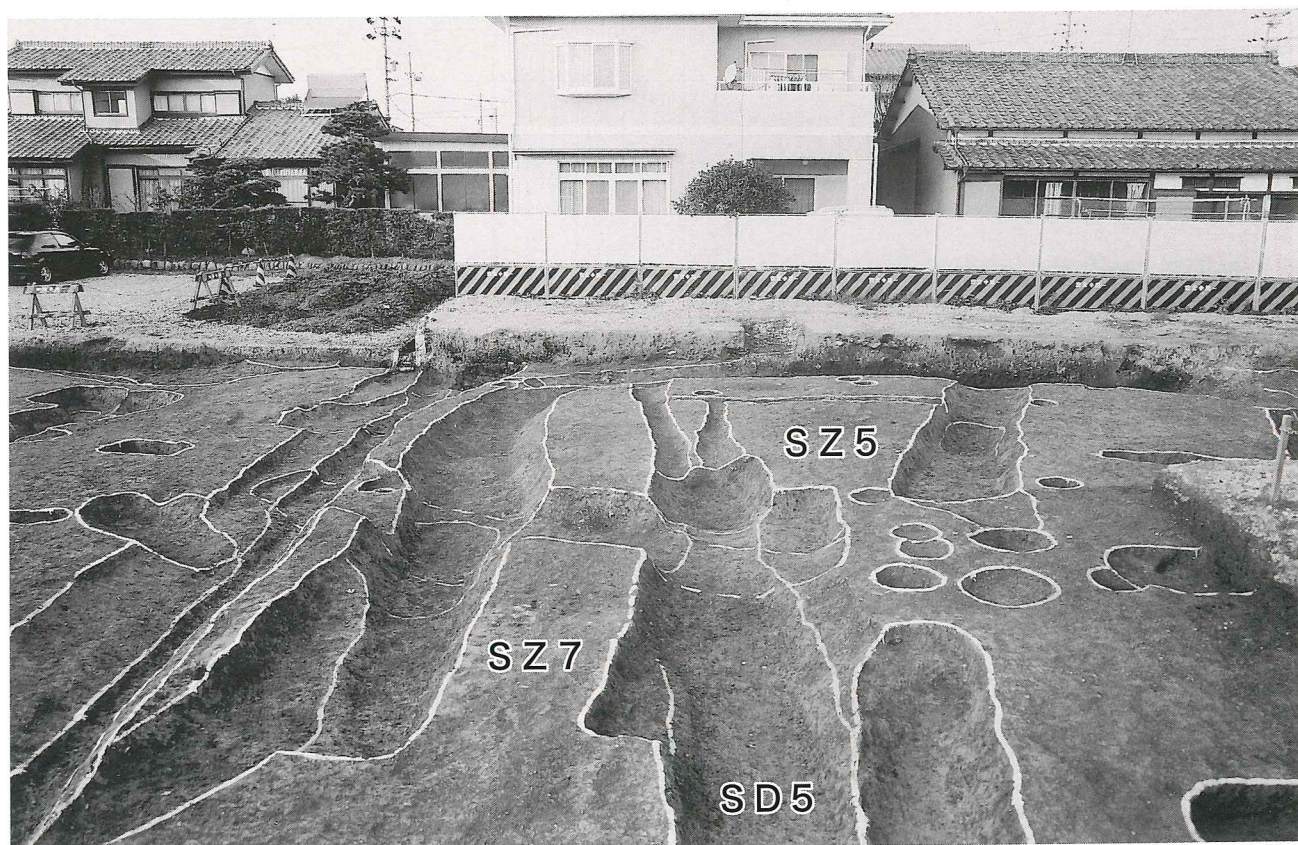
(1) S Z 3 (弥生時代中期の隅に陸橋をもつ方形周溝墓。東より)



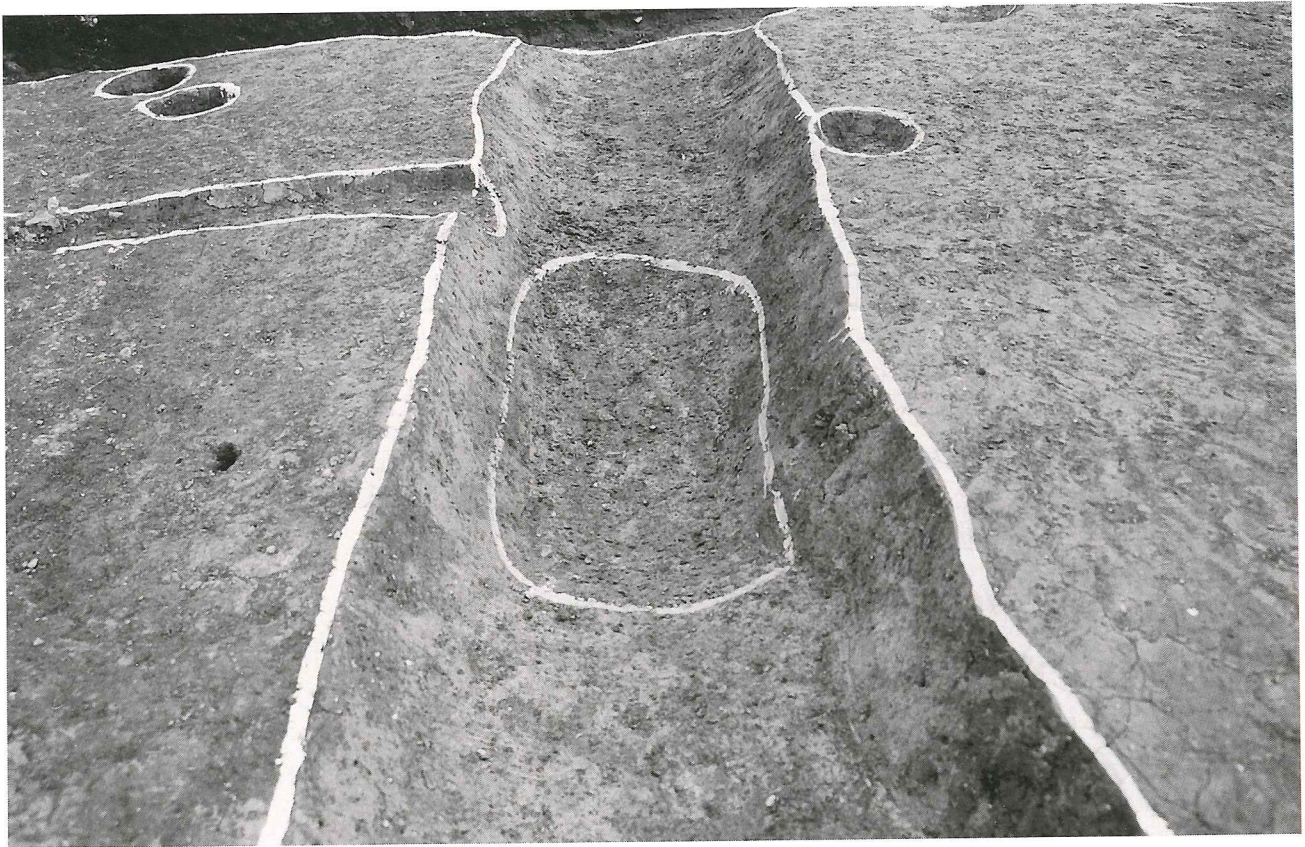
(2) S Z 4 (弥生時代中期の方形周溝墓、東溝はS Z 3と切り合う。東より)



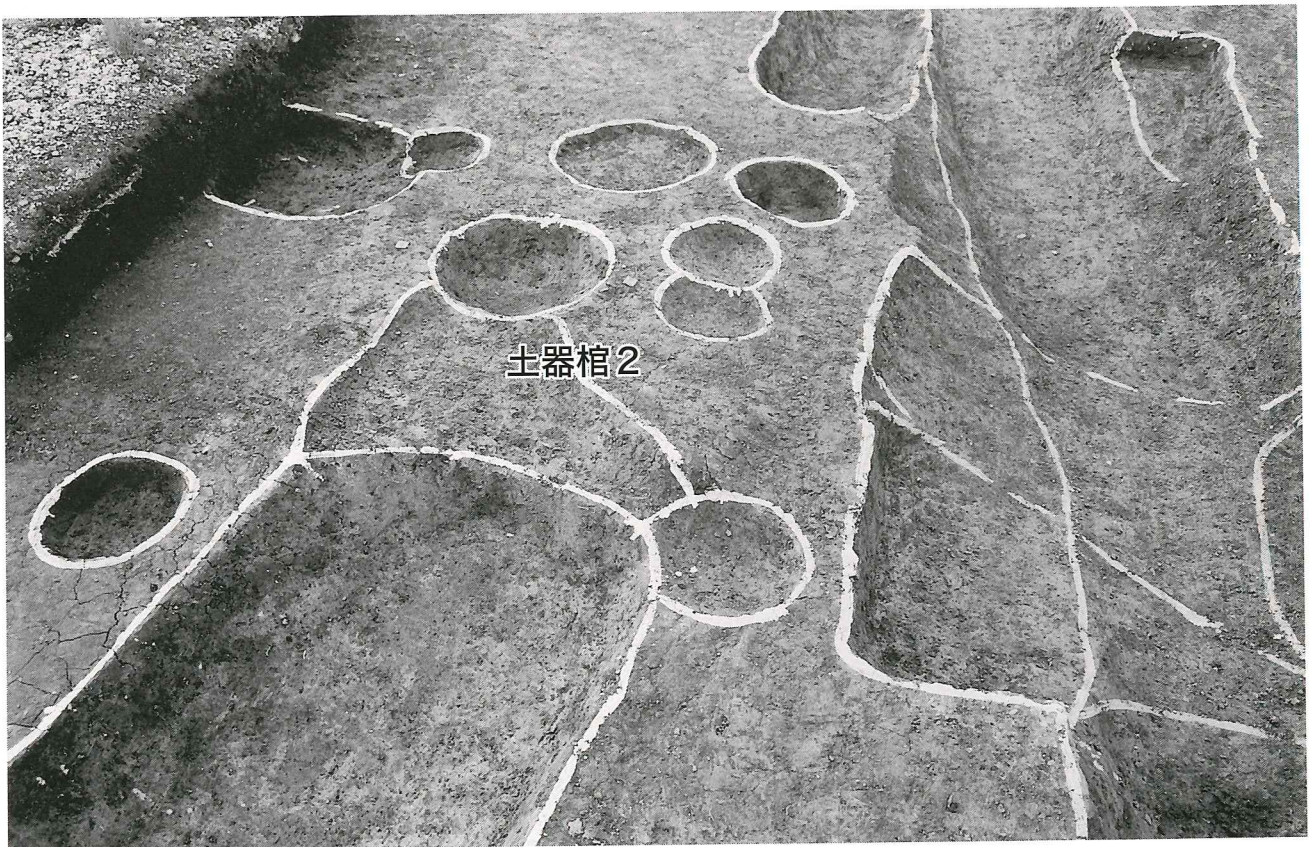
(1) S Z 4 西溝土層（自然堆積で墳丘土の流入は認められない。北より）



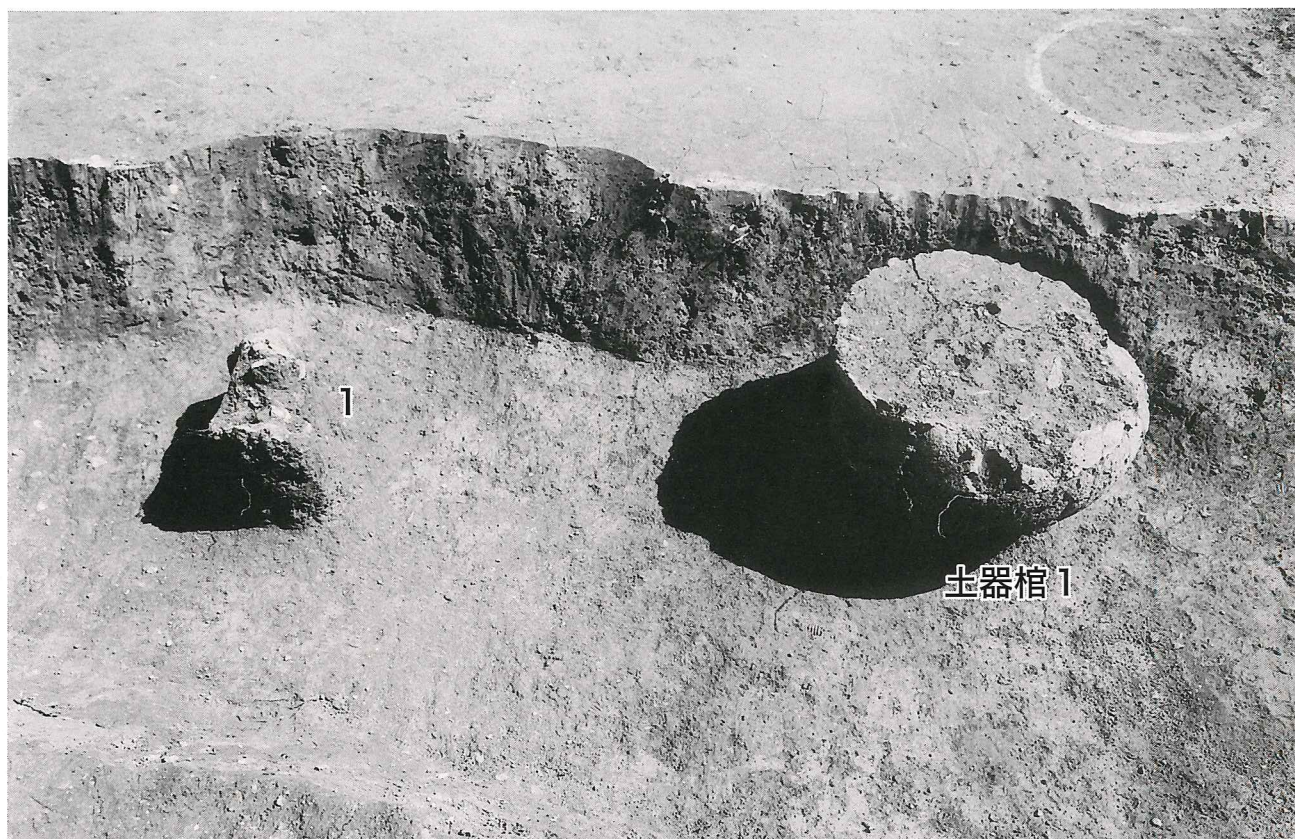
(2) S Z 5（弥生時代中期の方形周溝墓、S Z 7やSD 5と重複する。南より）



(1) S Z 5 東溝内土坑（長方形の土坑で土坑墓か。南より）



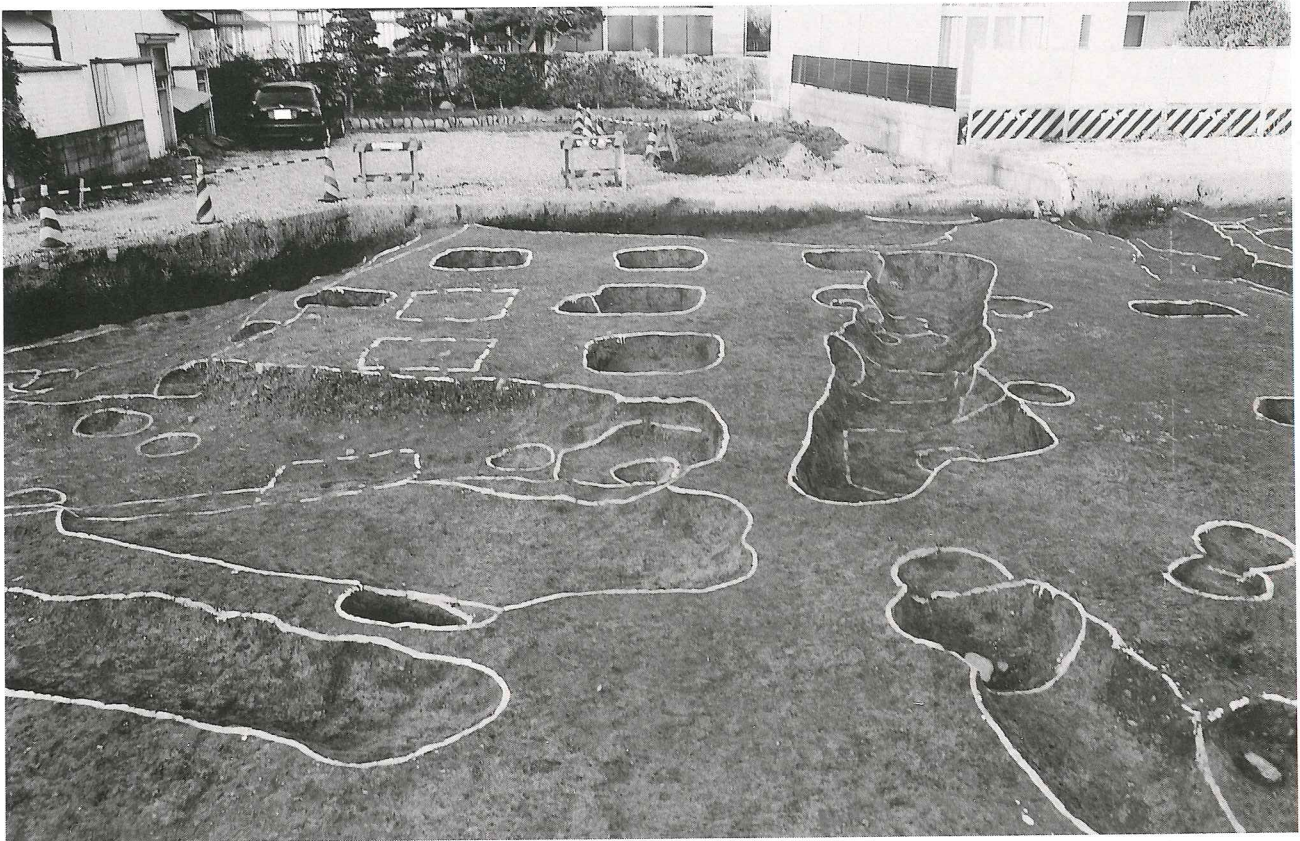
(2) S Z 5 南東陸橋部（土器棺2が存在した。北より）



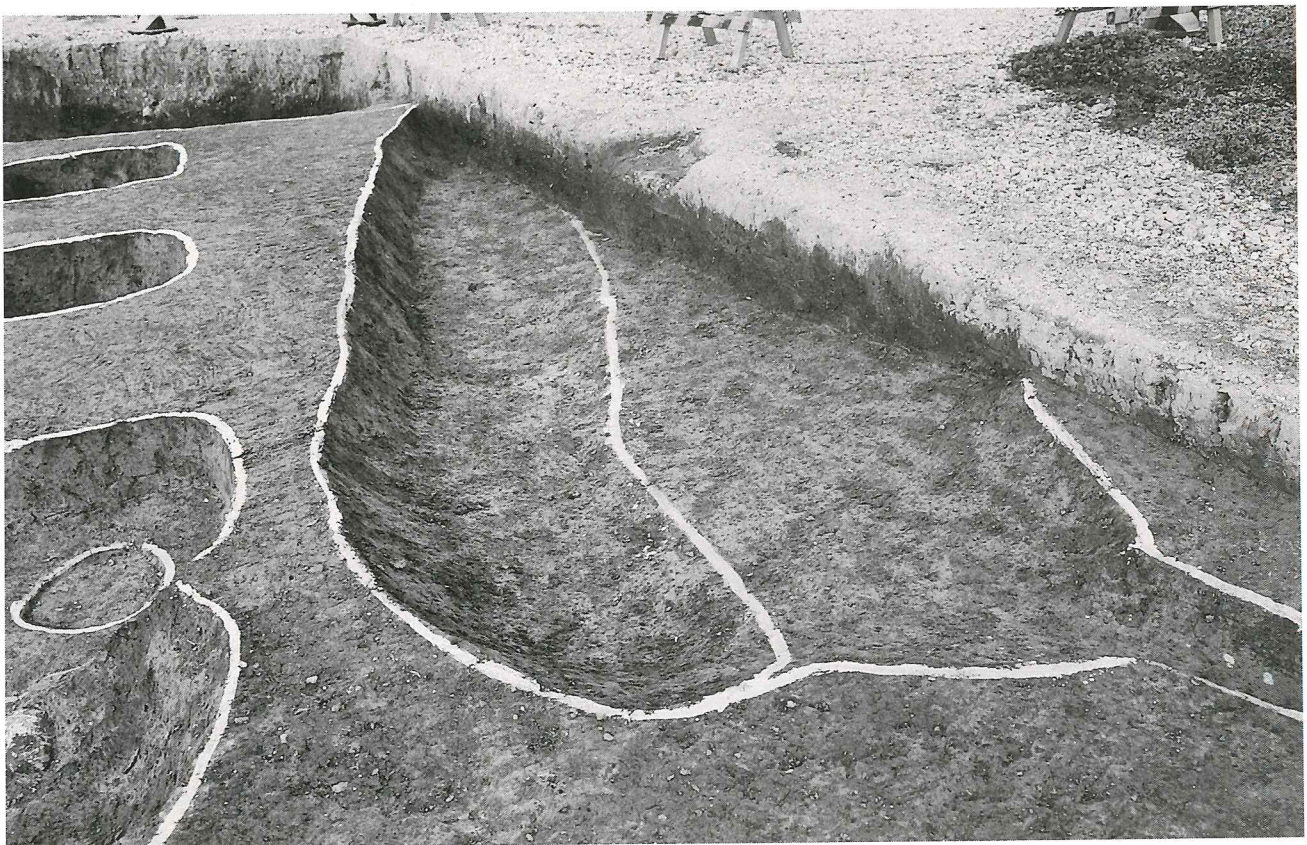
(1) S Z 5 東溝内土器棺 1・土器出土状況
(土器棺は直立している。土器No 1は上層より出土。西より)



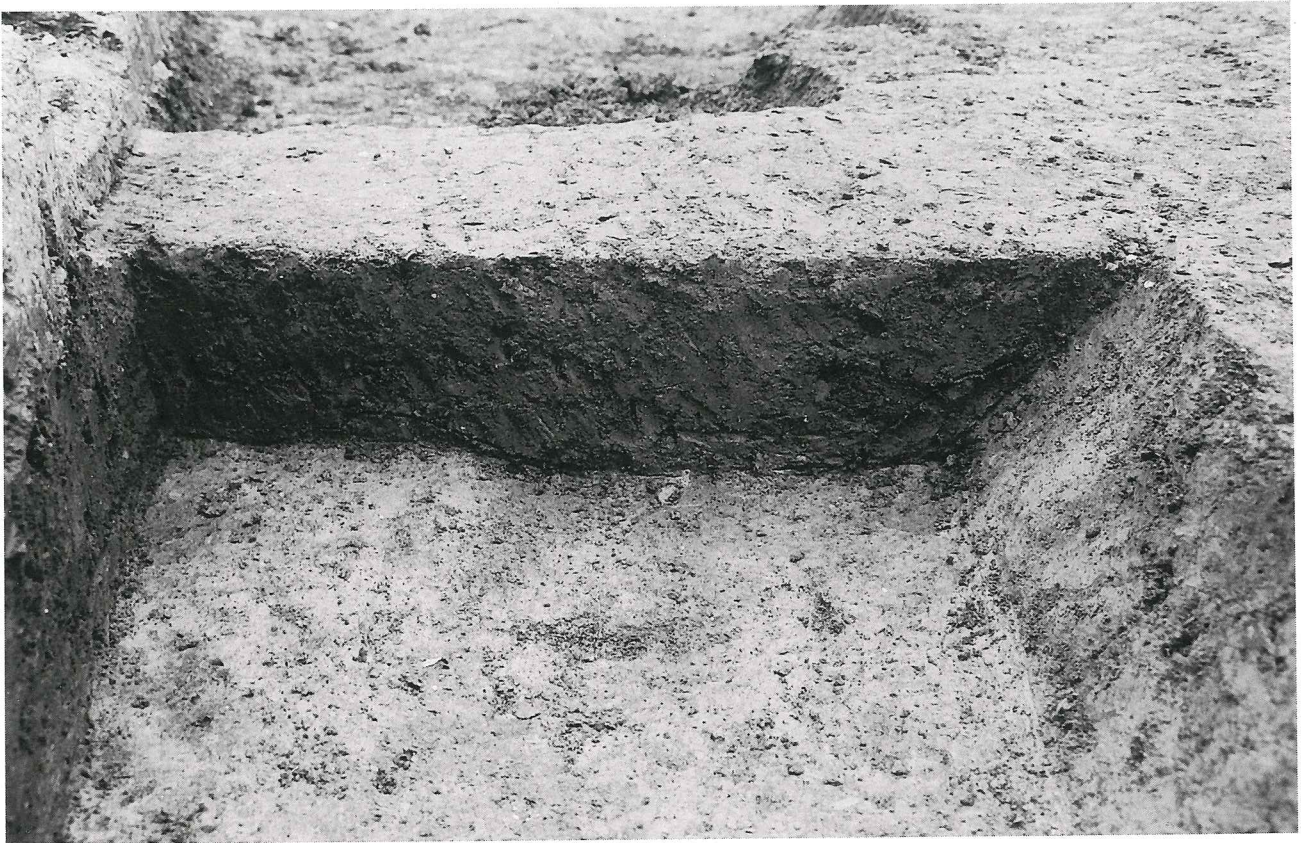
(2) S Z 5 陸橋部土器棺 2 (土器棺は大型壺でやや傾いている。南より)



(1) S Z 6 (弥生時代中期の方形周溝墓、SH3と重複している。南より)



(2) S Z 6 北溝 (S Z 11 南溝と重複している。東より)



(1) S Z 6 北溝土層 (S Z 11と土層の切り合いは認められない。西より)



(2) S Z 11南溝連結小溝 (東南陸橋部の連結小溝。西より)



(1) S Z 6 東溝土層・土器出土状況 (自然堆積で墳丘土の流入は認められない。土器No 1は壺で、底近くから横倒れ状態で出土した。北より)



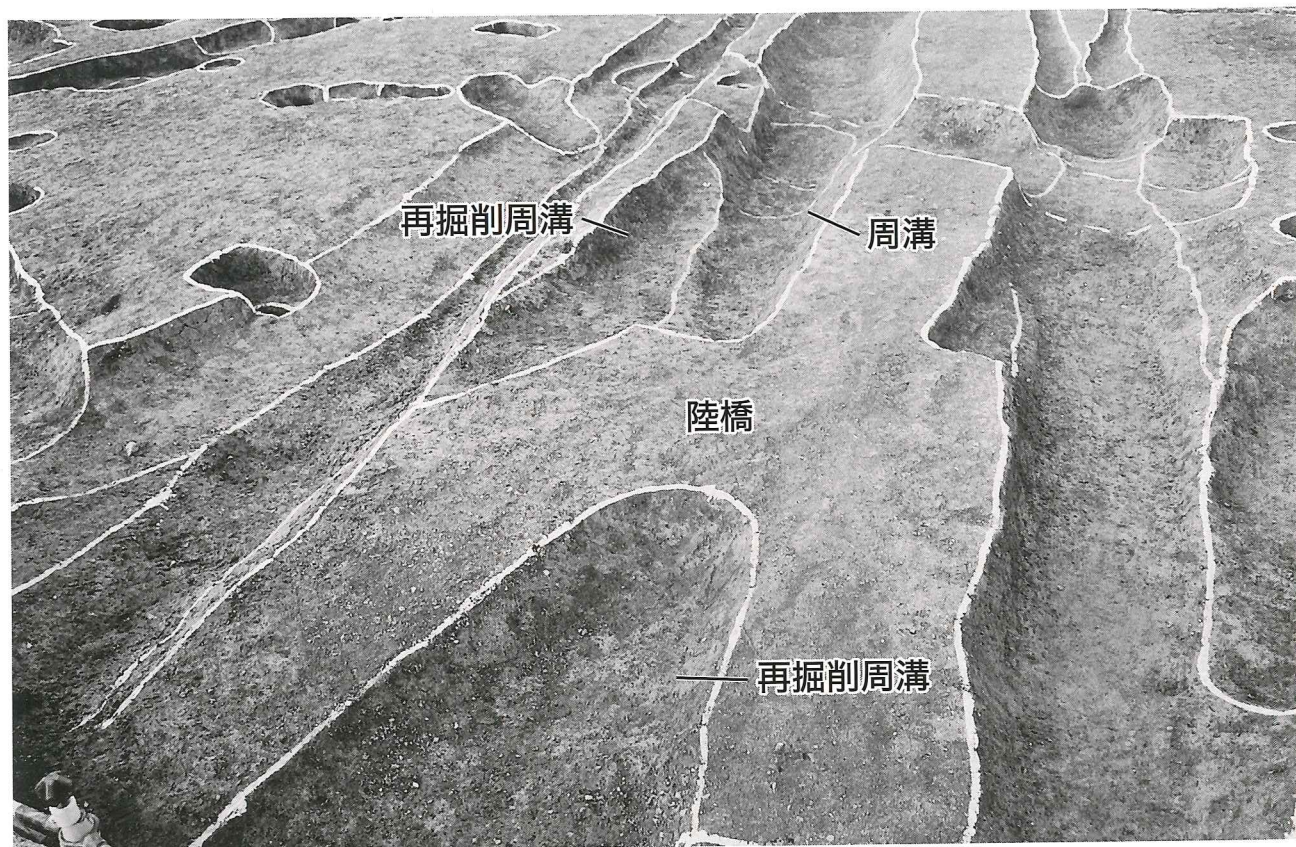
(2) S Z 7 (弥生時代後期の方形周溝墓。西より)



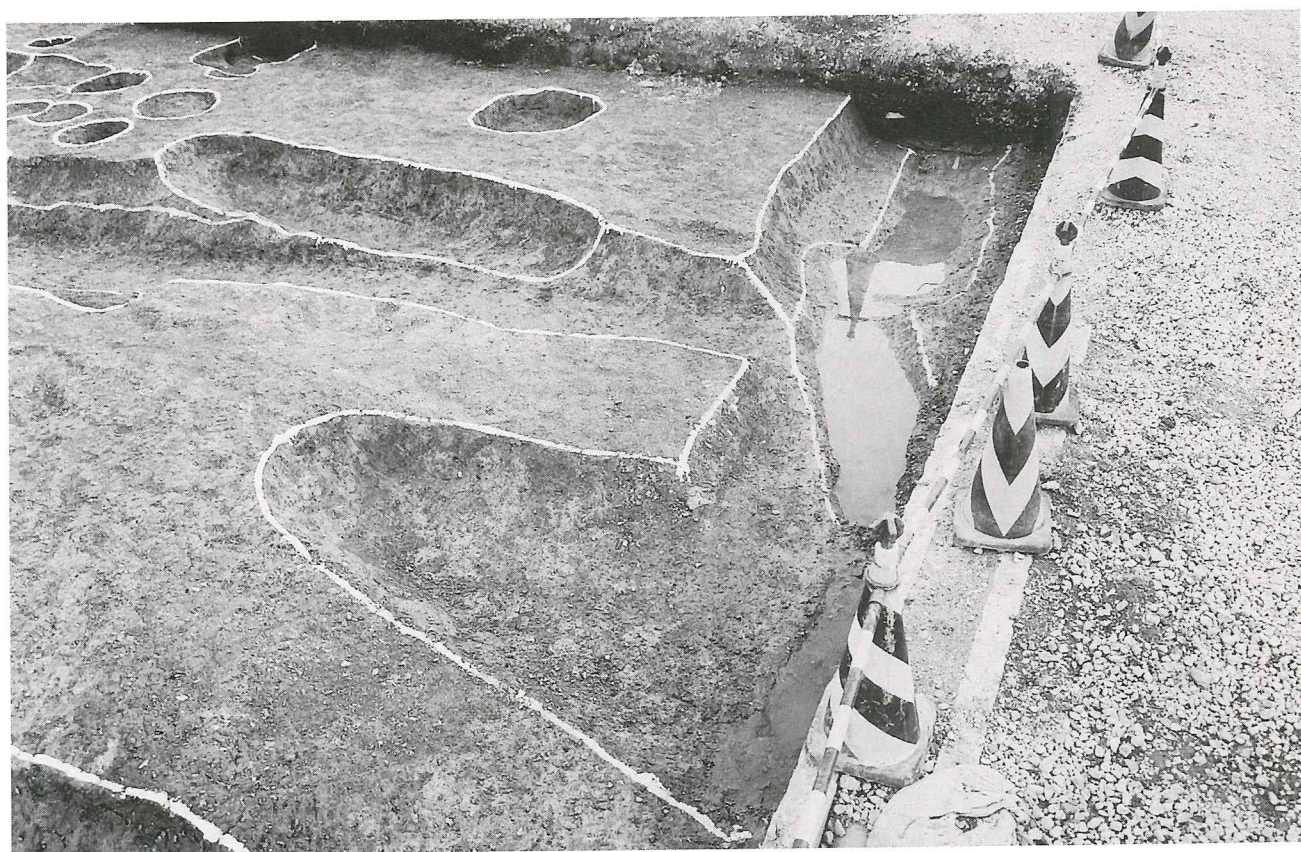
(1) SZ7北西コーナー部分（やや溝が狭く浅くなる。南より）



(2) SZ7西溝内土坑（隅丸長方形で土坑墓か。南より）



(1) S Z 7 南西陸橋部 (再掘削の様子が見られる。南より)



(2) S Z 7 南溝 (再掘削の様子が見られる。西より)



(1) S Z 7 西溝土層 (自然堆積で墳丘土の流入は見られない。南より)



(2) S Z 7 南溝土層 (自然堆積で墳丘土の流入は見られない。東より)



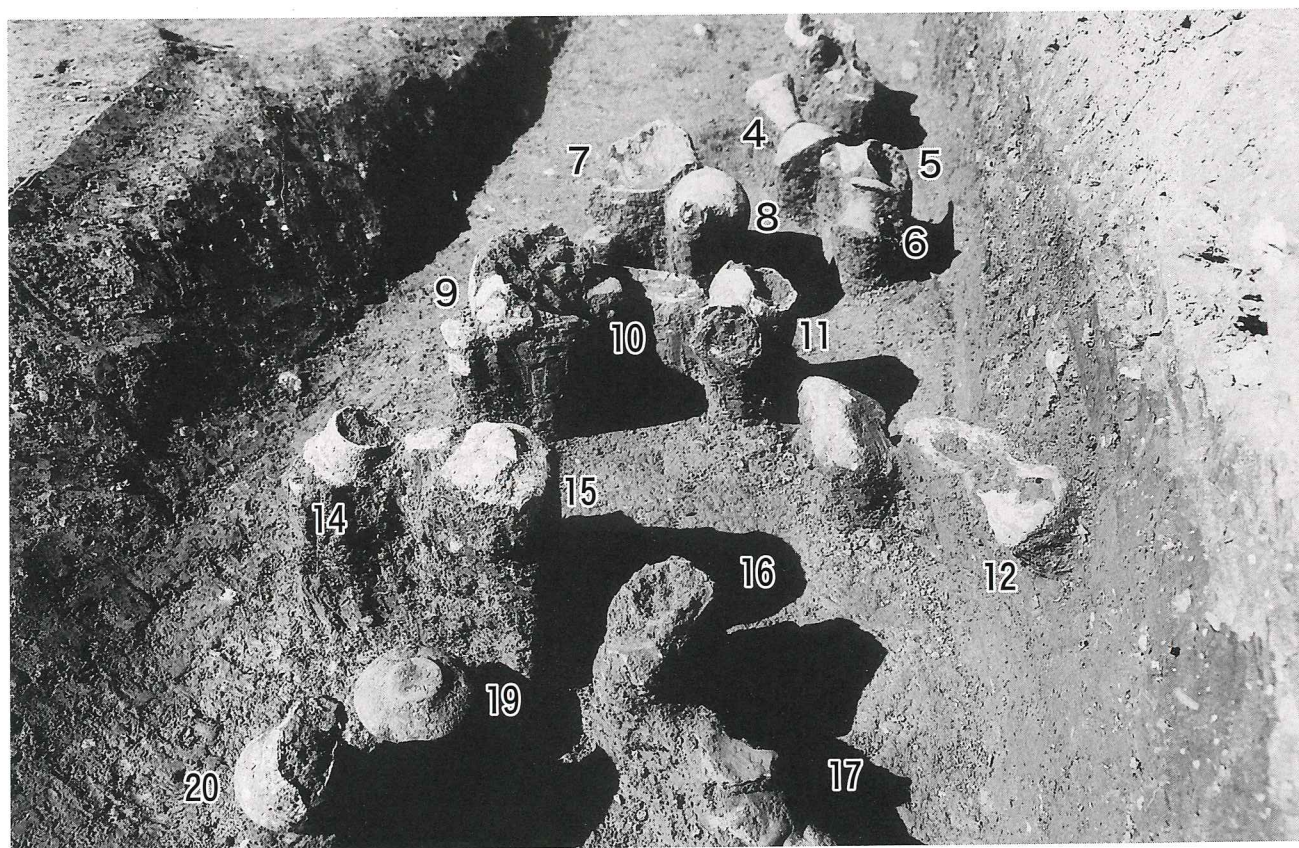
(1) S Z 7 東溝土層 (自然堆積で墳丘土の流入は見られない。南より)



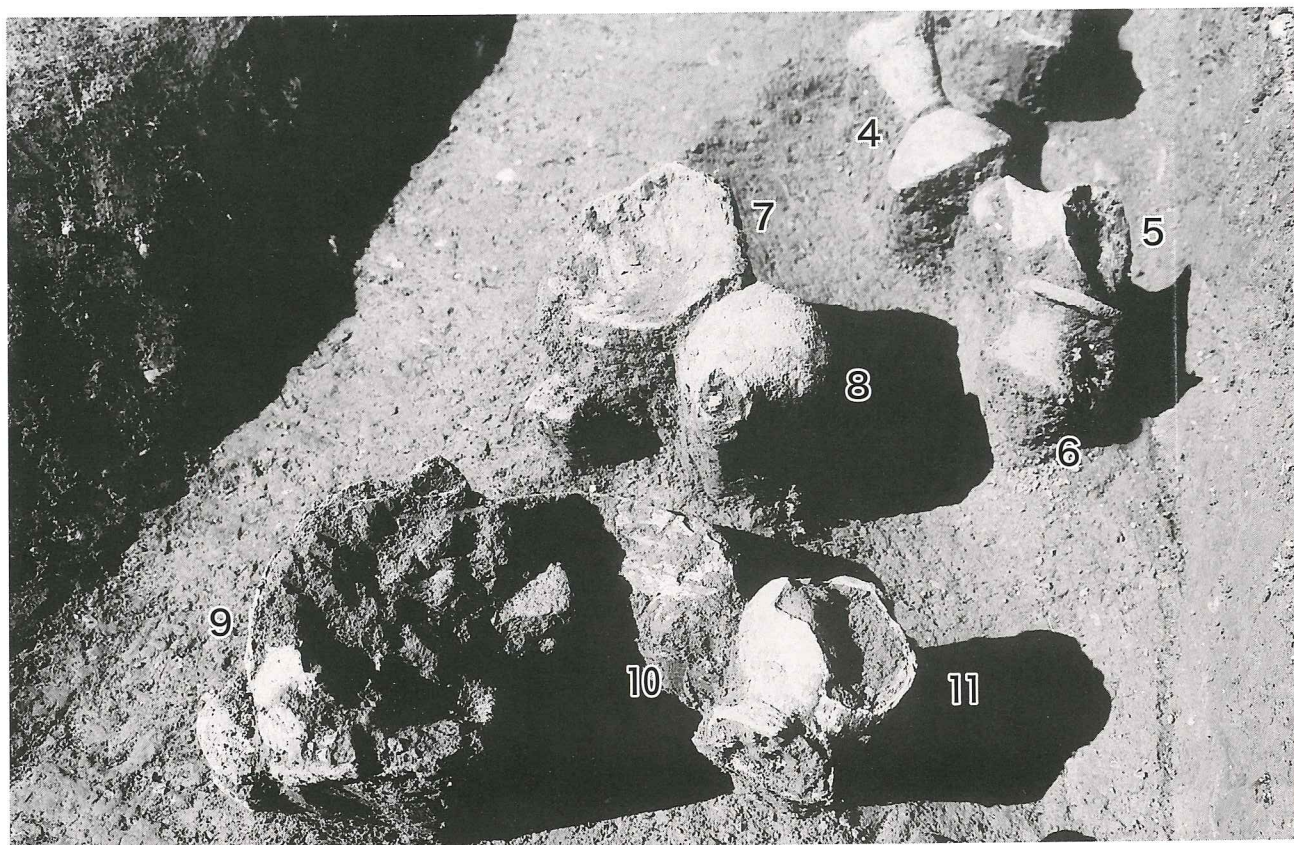
(2) S Z 7 北・東溝土器出土状況 (上層からの出土が多い。南東より)



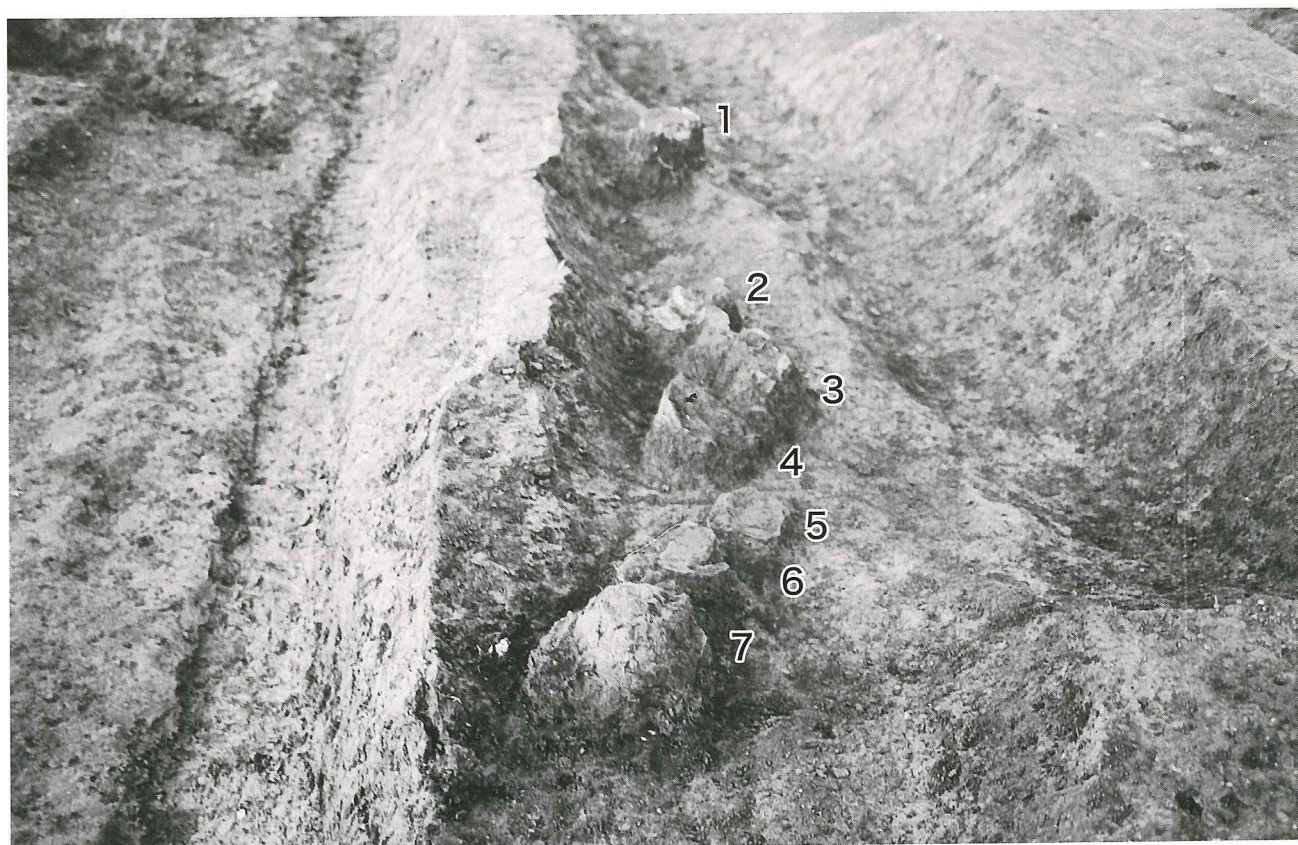
(1) S Z 7北溝土器出土状況 (壺が多く礫も混じる。東より)



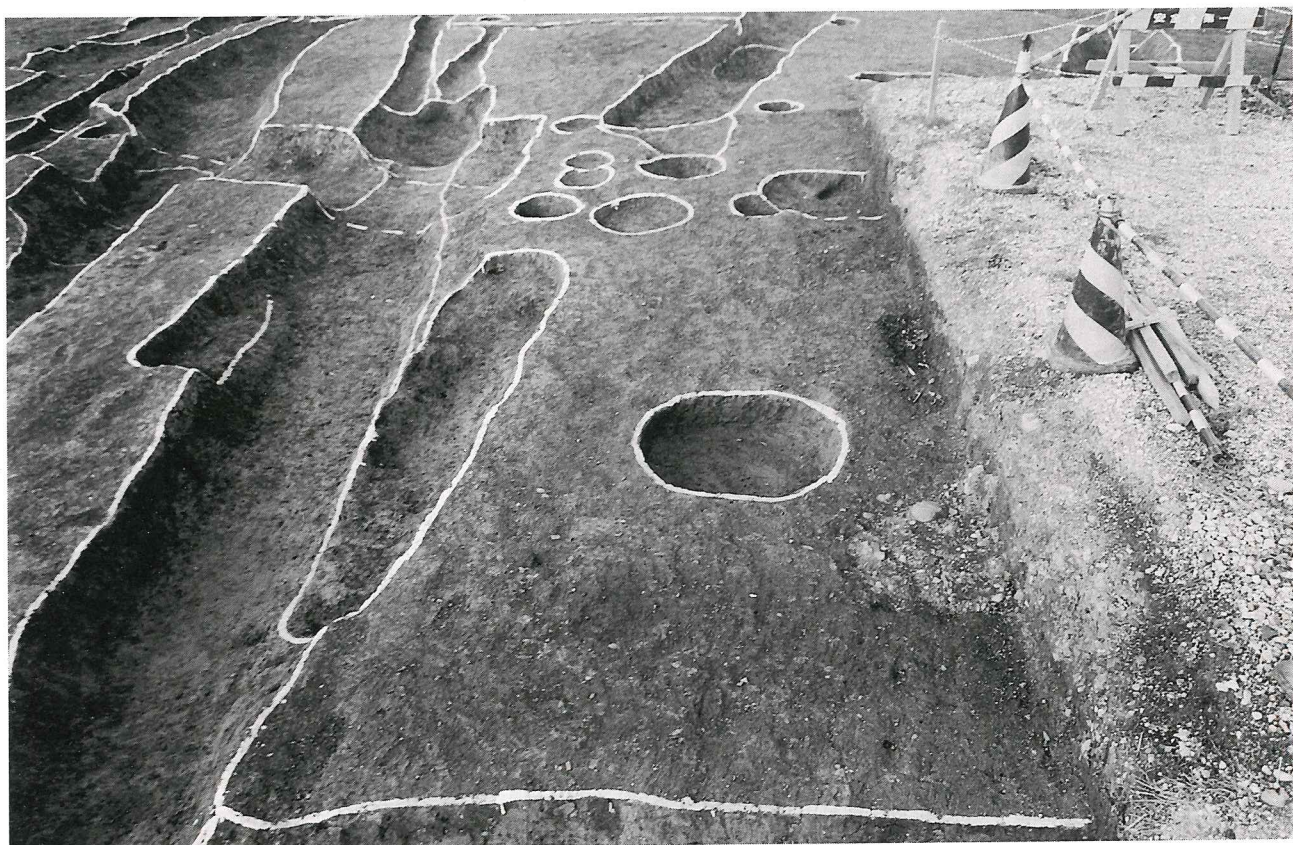
(2) S Z 7北溝土器出土状況 (No 4～20で完形率の高い土器も見られる。東より)



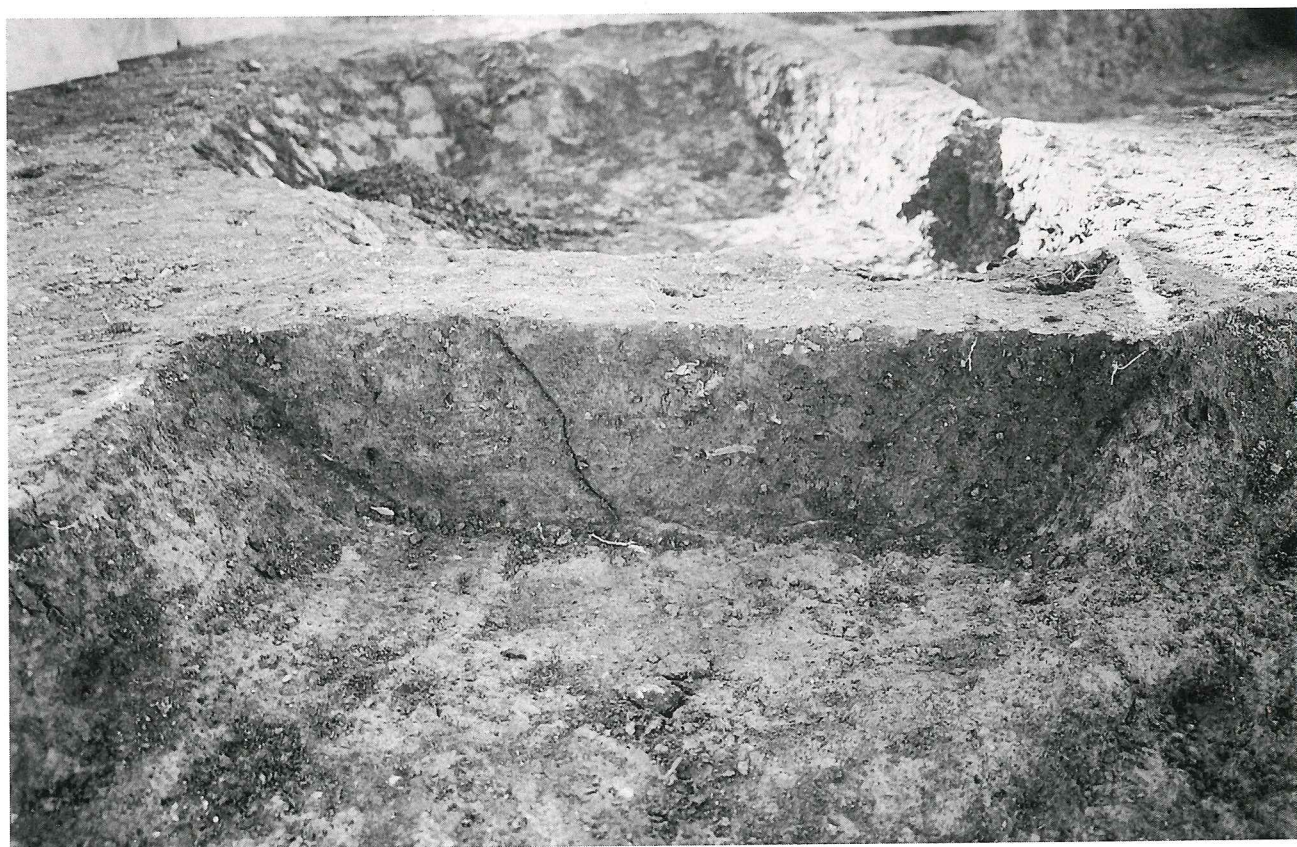
(1) S Z 7 北溝土器出土状況 (No 4~11で完形率の高い土器は壺である。東より)



(2) S Z 7 西溝土器出土状況 (再掘削した溝から出土した。南より)



(1) S Z 8 (弥生時代中期の小型方形周溝墓。南より)



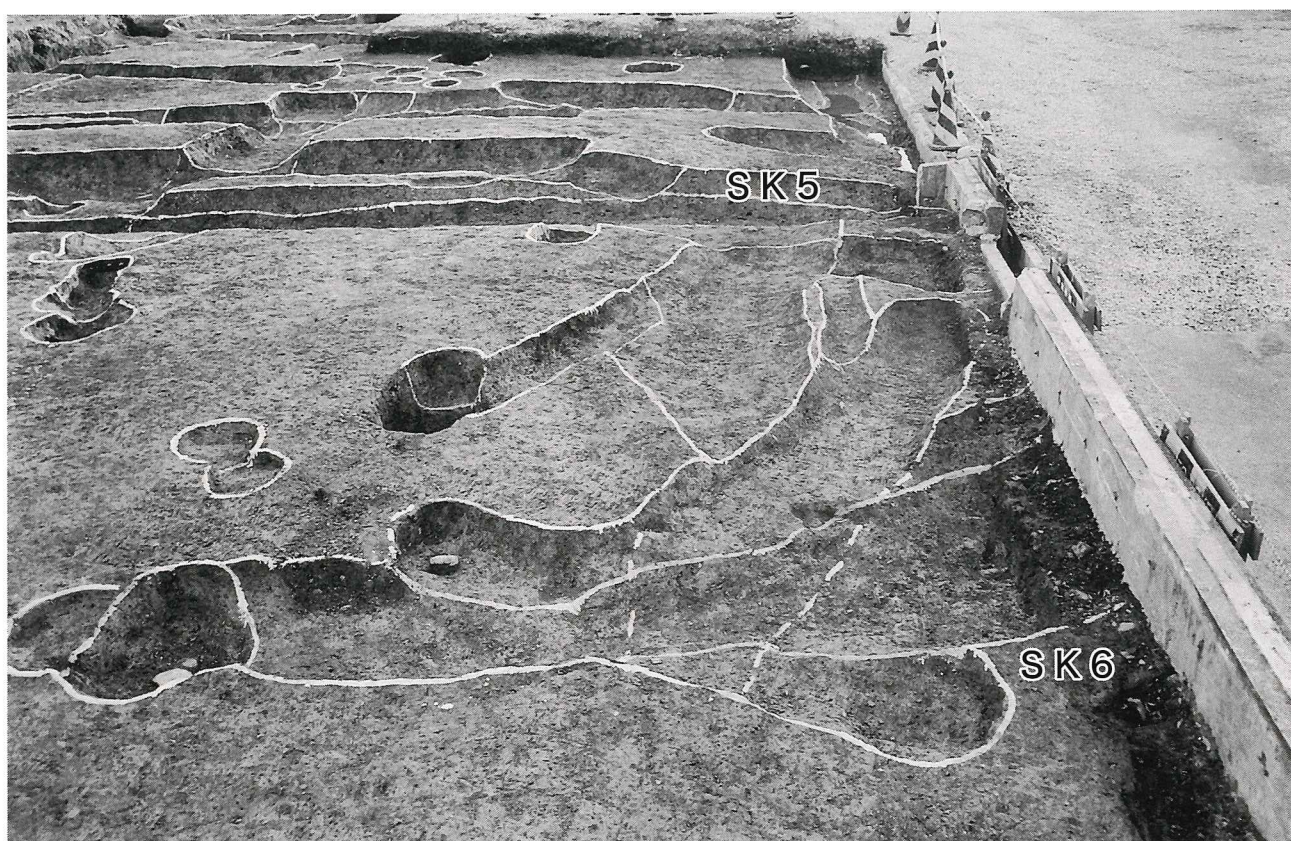
(2) S Z 8 西溝土層 (自然堆積で墳丘土の流入は見られない。北より)



(1) SZ9 (弥生時代中期の小型方形周溝墓、
SZ10と溝を共有する。西より)



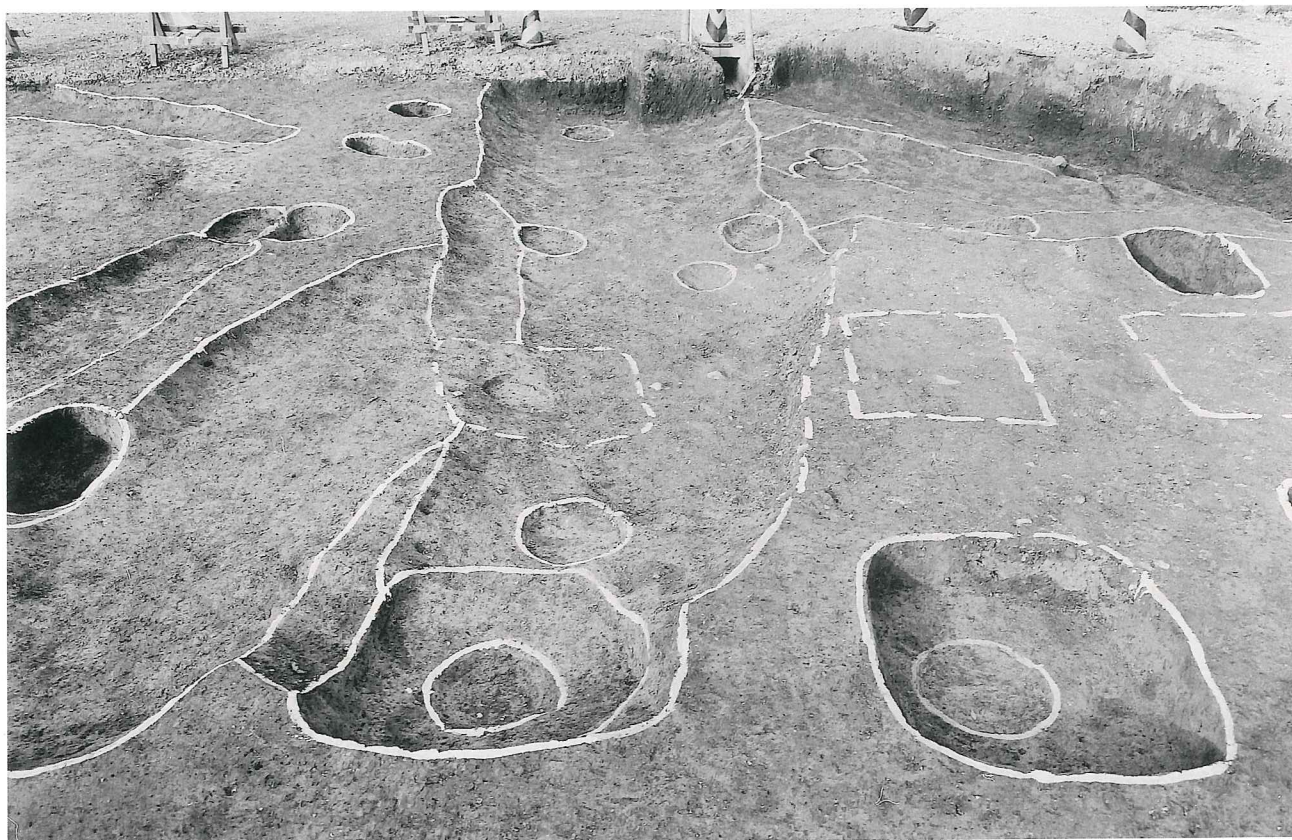
(2) SZ10 (弥生時代中期の小型方形周溝墓、
SZ9と溝を共有する。西より)



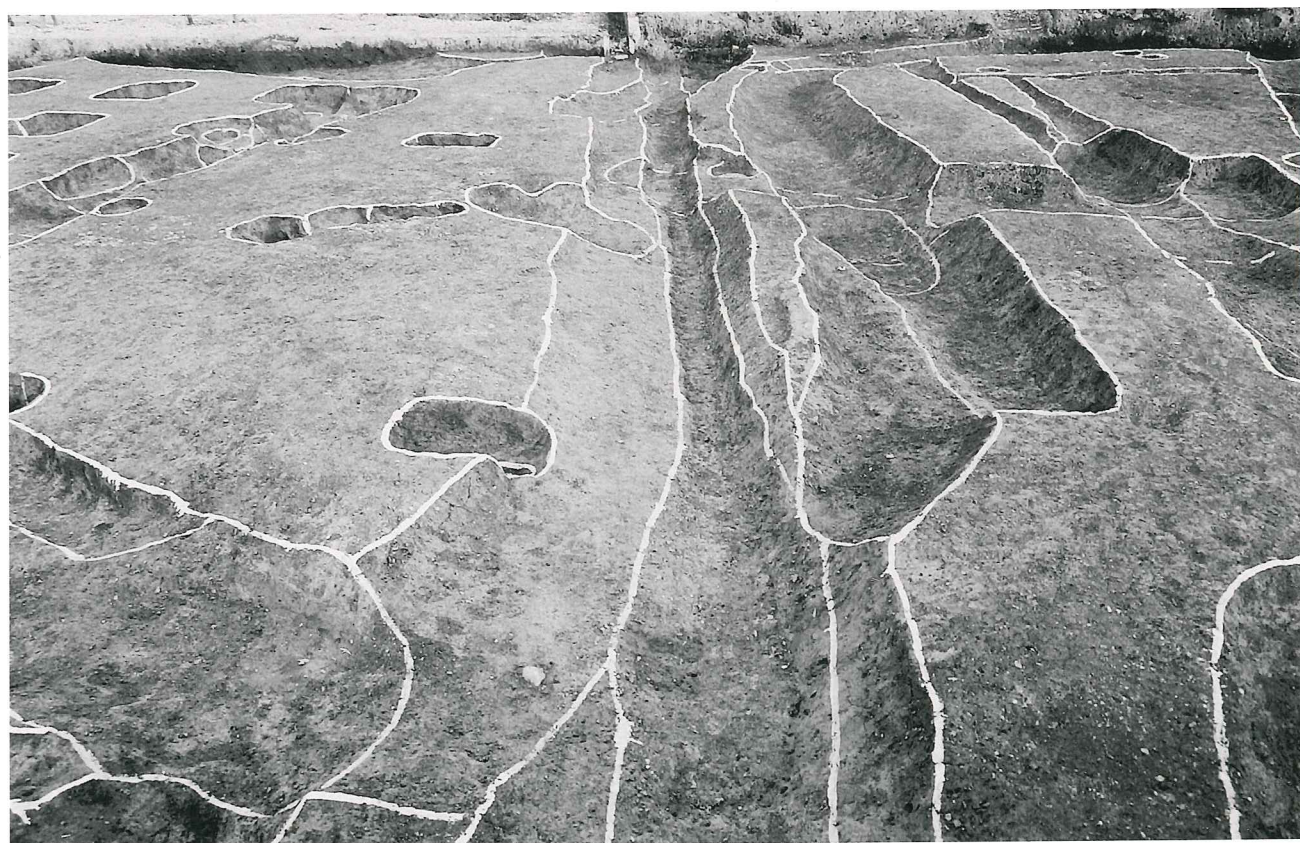
(1) SK5・6 (SZ10と重複する。西より)



(2) SK6土器出土状況 (破片が多いが完形率の高い小型壺が見られる。西より)



(1) S X 3 (弥生時代後期の大型土坑か。東より)



(2) S D 6 (江戸時代末期～明治時代の溝で現在の区画溝と重複する。南より)



(1) SD 5 (江戸時代末期の溝で現在の区画溝とは合わない。南より)



(2) 重機による表土掘削風景



(1) 人力による調査風景 (S Z 7 北溝の土器検出作業)



(2) ラジコンヘリによる写真撮影・測量風景

報告書抄録

フリガナ		カケノウエイセキ シヤシンズハンヘン				
書名		掛之上遺跡21・24 写真図版編				
副書名		袋井市駅前第二地区土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書10				
編集著者名		松井一明				
編集機関名		袋井市教育委員会				
所在地		〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地1 ☎0538-44-3141				
発行年月日		2004年3月26日				
フリガナ 所収遺跡名		カケノウエイセキ 掛之上遺跡				
フリガナ 所在地		シズオカケンフクロイシタカオカケノウエ 静岡県袋井市高尾掛之上				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 44′ 24″	137 ° 55′ 53″	20030507	838.0㎡	袋井市駅前第二地区 土地区画整理事業に 伴う区画10・12号道 路建設
22216	151			～ 20040326		
所収遺跡名		種別	時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
掛之上遺跡		集落跡	弥生時代 中・後期	竪穴住居跡 掘立柱建物 方形周溝墓 土坑	土器	弥生時代中 期大方形周 溝墓群・後 期拠点集落
			古墳時代 後期	掘立柱建物	土器（土師器・須 恵器）	有力集落
			奈良時代	大型掘立柱建物	須恵器	郡衙推定遺 跡
			近世	土坑 地割溝	陶磁器・かわらけ	

袋井市駅前第二地区土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書10

掛 之 上 遺 跡 21・24

— 写真図版編 —

発行年月日 2004年3月26日

編集・発行 袋井市教育委員会

袋井市役所建設経済部区画整理課

〒437-8666 静岡県袋井市新屋1-1-1

印刷 松本印刷株式会社

〒437-0022 静岡県袋井市方丈3丁目3-11